

胎内市定住意識アンケート調査

調査結果報告書（令和2年度）

胎内市 総合政策課

令和3年6月

目次

1 アンケートの概要.....	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 調査期間.....	1
(5) 集計方法.....	1
(6) 回答数.....	1
(7) 調査結果の見方.....	1
2. アンケート結果.....	2
(1) 集計結果.....	2
回答者の属性.....	2
① 年齢.....	2
② 性別.....	2
③ 居住地域.....	3
④ 家族構成.....	3
⑤ 職業.....	3
問1 現在の胎内市は暮らしやすいまちだと思うか.....	6
問2 胎内市の暮らしやすい点はどんなところか.....	8
問3 胎内市の暮らしにくい点はどんなところか.....	11
問4 これからも胎内市に住み続けたいと思うか.....	14
問5 胎内市は子どもの教育環境が良いと思うか.....	16
問6 胎内市は子育てしやすい環境が整っていると思うか.....	18
問7 胎内市が実施している子育て支援の取組を知っているか.....	20
問8 胎内市は高齢者になっても安心して暮らし続けることができる環境が整っている と思うか.....	22
問9 あなた（または子どもなどあなたの家族）は胎内市内で就職したい（してほしい） か.....	24
問10 買い物など日常生活に不便を感じているか.....	26
問11 どのような点で不便だと感じているか.....	28
問12 市政全般に関する意見.....	31
3 資料.....	41
定住意識及び広報に関するアンケート調査.....	41

1 アンケートの概要

(1) 調査目的

人口減少が続く中、持続可能なまちであり続けるため、令和元年度に「第2期胎内市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、それに基づいた人口減少対策を実施しており、施策に対する評価を確認して、より適切に取組を進めるためにアンケート調査を実施することにしました。

(2) 調査対象

令和2年10月1日現在で、満16歳以上の胎内市民から無作為で抽出した800人

(3) 調査方法

郵送調査：郵送により対象者へ調査票と返信用封筒を送付し、回答後、調査票を郵送により回収

(4) 調査期間

調査票発送 令和2年10月23日（金）

調査表返送期日 令和2年11月6日（金）

調査票受付期限 令和2年11月30日（月）

(5) 集計方法

返送された調査票を、市で集計

(6) 回答数

発送数	800件
回収数	399件
有効回収率	49.9%

(7) 調査結果の見方

- ・比率は全て百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- ・1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示しています。この場合、その比率の合計は100.0%を上回ることがあります。

2. アンケート結果

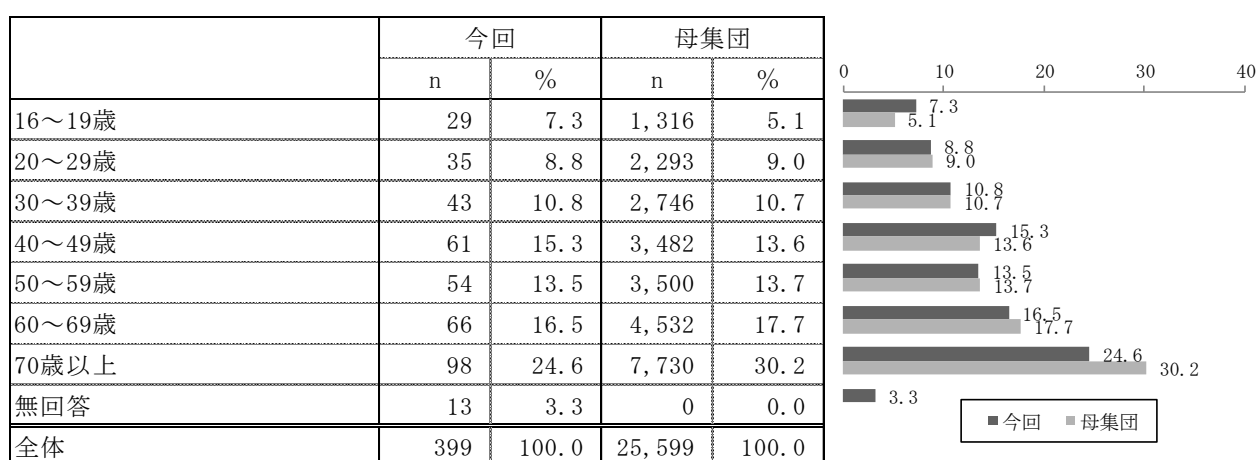
(1) 集計結果

回答者の属性

① 年齢

「20代」・「30代」・「50代」では概ね人口構成比と一致する割合である。

【図表 1-1 回答者の年齢】

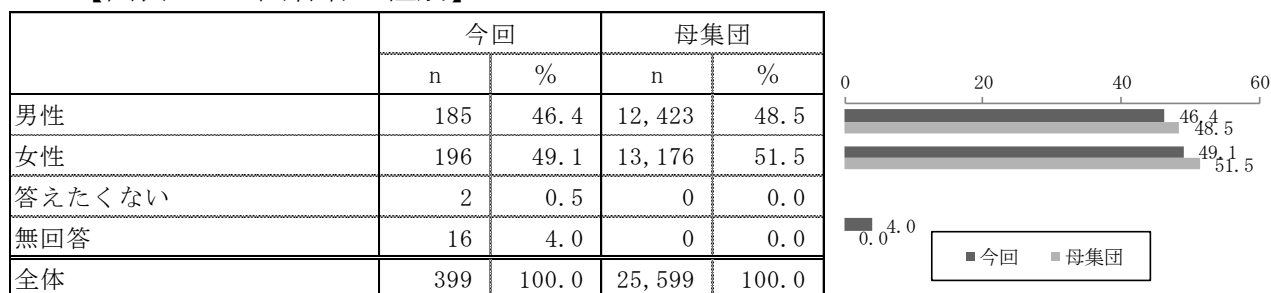


※母集団：令和2年（2020年）9月30日現在の住民基本台帳より

② 性別

回答者の男女比は、女性が49.1%で男性を上回っている。

【図表 1-2 回答者の性別】

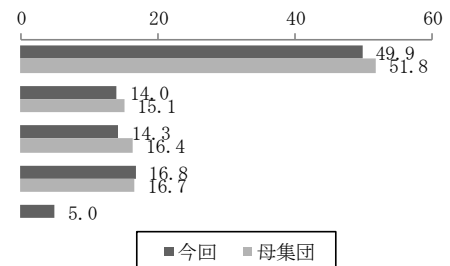


③ 居住地域

回答者の半数が中条地区である。

【図表 1-3 回答者の居住地域】

	今回		母集団	
	n	%	n	%
中条地区	199	49.9	13,272	51.8
乙地区	56	14.0	3,867	15.1
築地地区	57	14.3	4,197	16.4
黒川地区	67	16.8	4,263	16.7
無回答	20	5.0	0	0.0
全体	399	100.0	25,599	100.0

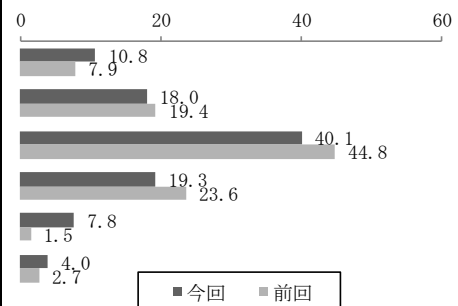


④ 家族構成

「単身」の割合が増加している中で、「夫婦のみ」・「二世帯同居」・「三世帯同居」の割合が低下する結果となった。

【図表 1-4 回答者の家族構成】

	今回		前回	
	n	%	n	%
単身	43	10.8	26	7.9
夫婦のみ	72	18.0	64	19.4
二世帯同居	160	40.1	148	44.8
三世帯同居	77	19.3	78	23.6
その他	31	7.8	5	1.5
無回答	16	4.0	9	2.7
全体	399	100.0	330	100.0



※前回：平成 30 年（2018 年）の定住意識アンケート調査より（以下同様）

⑤ 職業

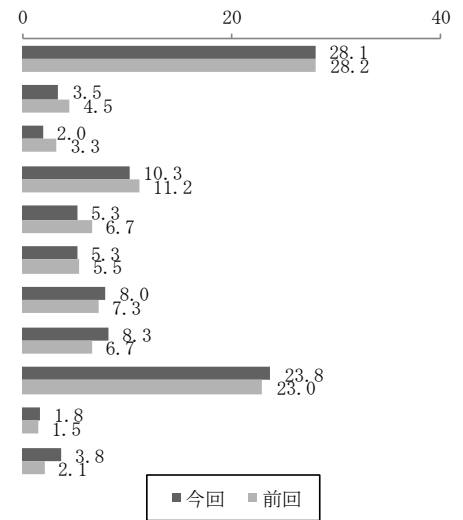
「家事専業」の割合が 1.6 ポイント上昇している。一方で、「農林漁業」の割合は 1.4 ポイント低下している。

「農林漁業」従事者のほとんどが、50 代以上である。

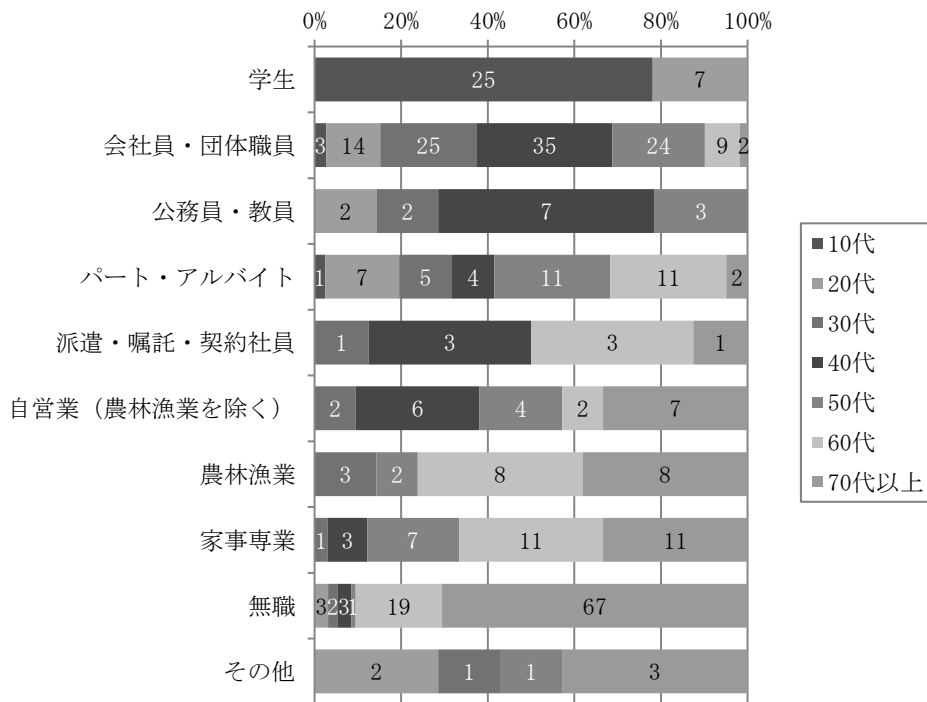
また、就業者の約半数が胎内市内で勤務しており、前回と比較すると「村上市」での就業者が 3.4 ポイント低下している。なお、そのほかの近隣市町への割合は増加している。

【図表 1-5 回答者の職業】

	今回		前回	
	n	%	n	%
会社員・団体職員	112	28.1	93	28.2
公務員・教員	14	3.5	15	4.5
派遣・嘱託・契約社員	8	2.0	11	3.3
パート・アルバイト	41	10.3	37	11.2
農林漁業	21	5.3	22	6.7
自営業	21	5.3	18	5.5
学生	32	8.0	24	7.3
家事専業	33	8.3	22	6.7
無職	95	23.8	76	23.0
その他	7	1.8	5	1.5
無回答	15	3.8	7	2.1
全体	399	100.0	330	100.0

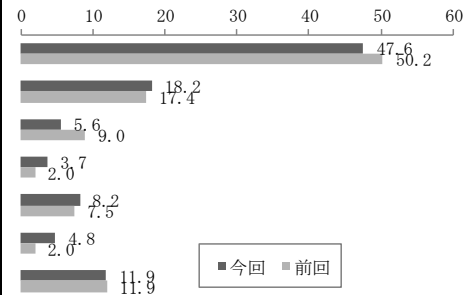


【図表 1-6 回答者の年代別職業】



【図表 1-7 回答者の勤務地】

	今回		前回	
	n	%	n	%
胎内市	128	47.6	101	50.2
新発田市	49	18.2	35	17.4
村上市	15	5.6	18	9.0
聖籠町	10	3.7	4	2.0
新潟市	22	8.2	15	7.5
その他	13	4.8	4	2.0
無回答	32	11.9	24	11.9
全体	269	100.0	201	100.0



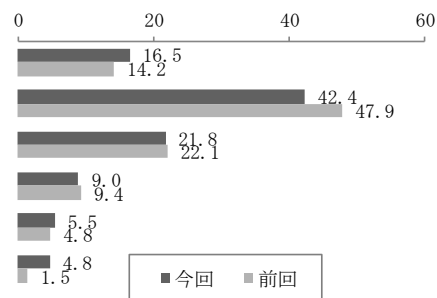
問1 現在の胎内市は暮らしやすいまちだと思うか

◆ 6割弱が現在の胎内市は暮らしやすいまちだと回答。肯定的に捉える割合が前回と比較し、わずかに低下。

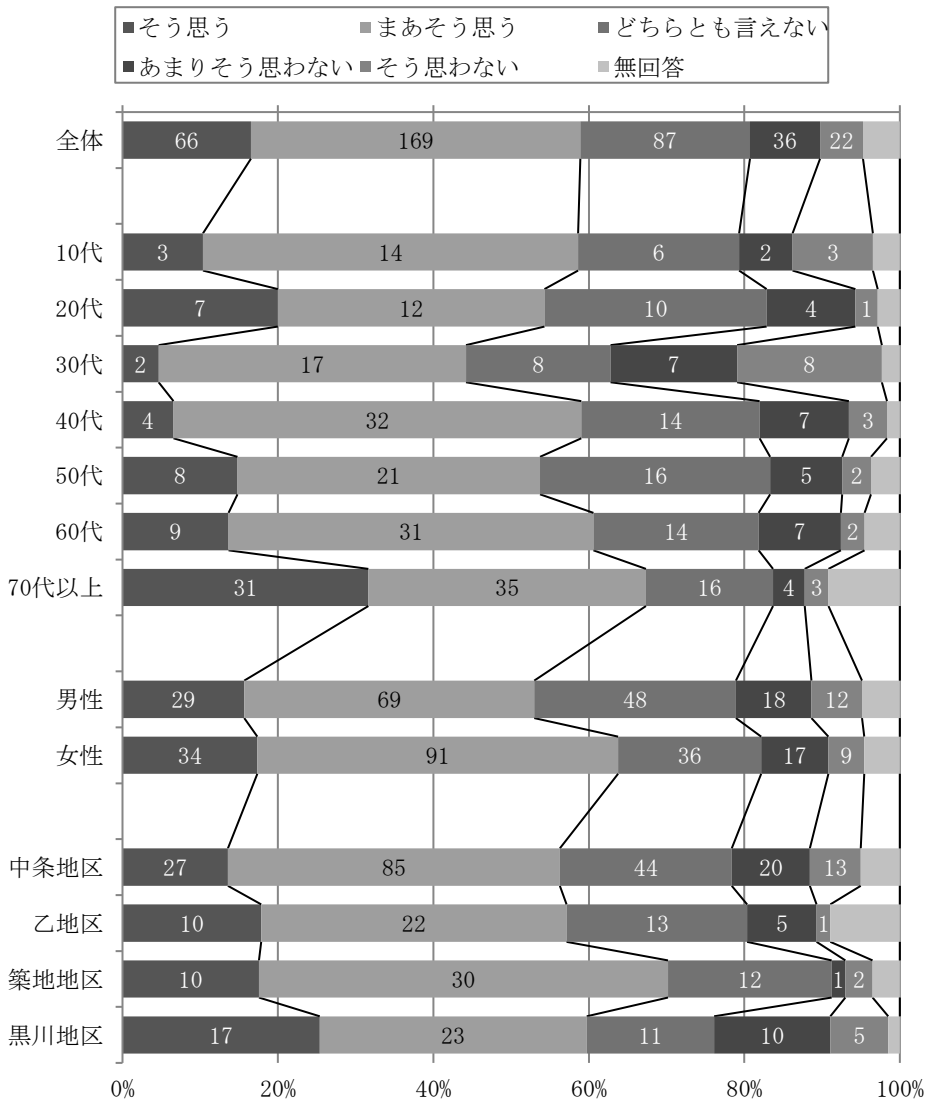
- ・「そう思う」16.5%、「まあそう思う」42.4%と、合計58.9%が暮らしやすいまちと回答。前回調査と比較し、3.2ポイント低下した。
- ・「そう思わない」は、5.5%と前回調査から0.7ポイント上昇した。
- ・暮らしやすいと感じる人の割合は、30代以外の年代で5割を上回っている。
- ・「築地地区」では、暮らしやすいと感じる人の割合が他の地区と比較し高くなっており、居住地域によって暮らしやすさの感じ方に差がある。

【図表 1-8 暮らしやすさの認識】

	今回		前回	
	n	%	n	%
そう思う	66	16.5	47	14.2
まあそう思う	169	42.4	158	47.9
どちらとも言えない	87	21.8	73	22.1
あまりそう思わない	36	9.0	31	9.4
そう思わない	22	5.5	16	4.8
無回答	19	4.8	5	1.5
全体	399	100.0	330	100.0



【図表 1-9 項目別暮らしやすさの認識】



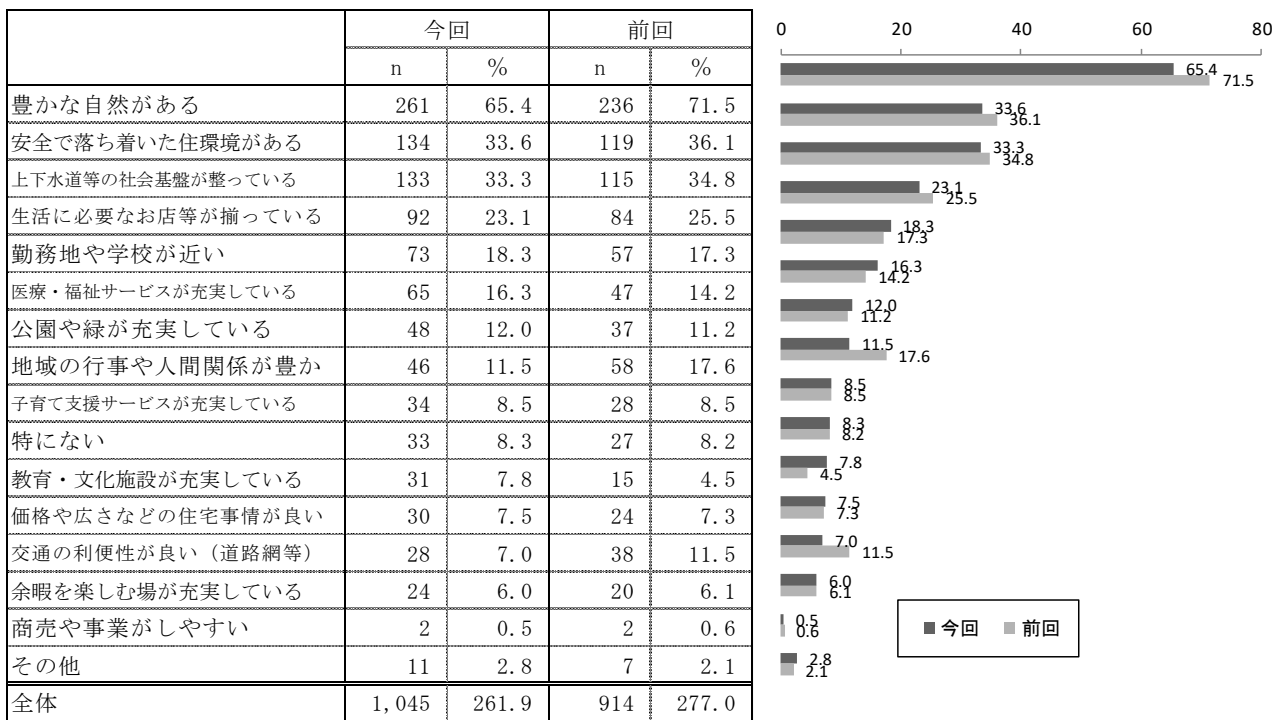
※項目別の無回答を除く。

問2 胎内市の暮らしやすい点はどこか

◆ 「豊かな自然がある」がダントツの第一位。そのほか「安全で落ち着いた住環境がある」、「上下水道等の社会基盤が整っている」が魅力となっている。

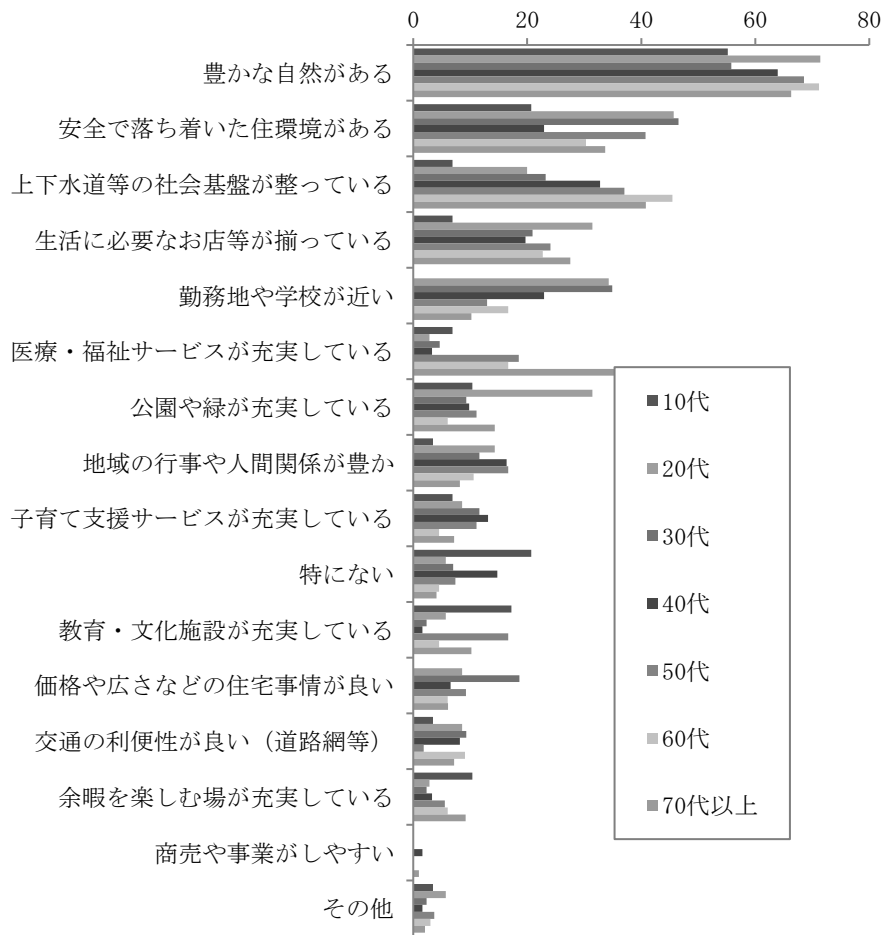
- ・「豊かな自然がある」が65.4%と最も多く選ばれており、「安全で落ち着いた住環境がある」33.6%、「上下水道等の社会基盤が整っている」33.3%と続いている。なお、前回と比較し上位4項目の順位に変動はない。
- ・「勤務地や学校が近い」を始め6項目で構成割合が上昇している一方で、8項目が低下している。
- ・市民が思う胎内市の暮らしやすさのポイントは、「豊かな自然があり、上下水道等のインフラが整った安全で落ち着いた住環境」ということができる。

【図表 1-10 暮らしやすい点（複数回答）】



【図表 1-11 年代別暮らしやすい点（複数回答）】

	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
豊かな自然がある	16	55.2	25	71.4	24	55.8	39	63.9	37	68.5	47	71.2	65	66.3
安全で落ち着いた住環境がある	6	20.7	16	45.7	20	46.5	14	23.0	22	40.7	20	30.3	33	33.7
上下水道等の社会基盤が整っている	2	6.9	7	20.0	10	23.3	20	32.8	20	37.0	30	45.5	40	40.8
生活に必要なお店等が揃っている	2	6.9	11	31.4	9	20.9	12	19.7	13	24.1	15	22.7	27	27.6
勤務地や学校が近い	0	0.0	12	34.3	15	34.9	14	23.0	7	13.0	11	16.7	10	10.2
医療・福祉サービスが充実している	2	6.9	1	2.9	2	4.7	2	3.3	10	18.5	11	16.7	35	35.7
公園や緑が充実している	3	10.3	11	31.4	4	9.3	6	9.8	6	11.1	4	6.1	14	14.3
地域の行事や人間関係が豊か	1	3.4	5	14.3	5	11.6	10	16.4	9	16.7	7	10.6	8	8.2
子育て支援サービスが充実している	2	6.9	3	8.6	5	11.6	8	13.1	6	11.1	3	4.5	7	7.1
特にない	6	20.7	2	5.7	3	7.0	9	14.8	4	7.4	3	4.5	4	4.1
教育・文化施設が充実している	5	17.2	2	5.7	1	2.3	1	1.6	9	16.7	3	4.5	10	10.2
価格や広さなどの住宅事情が良い	0	0.0	3	8.6	8	18.6	4	6.6	5	9.3	4	6.1	6	6.1
交通の利便性が良い（道路網等）	1	3.4	3	8.6	4	9.3	5	8.2	1	1.9	6	9.1	7	7.1
余暇を楽しむ場が充実している	3	10.3	1	2.9	1	2.3	2	3.3	3	5.6	4	6.1	9	9.2
商売や事業がしやすい	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0	0	0.0	1	1.0
その他	1	3.4	2	5.7	1	2.3	1	1.6	2	3.7	2	3.0	2	2.0



【胎内市の暮らしやすいところ（自由記述）】（n=9）

- ・とても暮らしやすい場所で永住したいです。たまに旅行に出かけます。（乙・30代）
- ・風雨雪水地震災害も少なく、治水利水環境が整い、安全安心な環境に恵まれている。
（黒川地区・70代以上・男性）
- ・コンビニがたくさんあるから。（中条地区・10代・男性）
- ・地域のイベント（胎内検定など）がある。（中条地区・20代・男性）
- ・農地がある。（築地地区・60代・男性）
- ・衣・食・住に困難な時、お隣さんや町内の方々、親戚、知人の助けあり。（中条地区・50代・女性）
- ・筋トレが出来る体育館があるから。（黒川地区・20代・男性）
- ・散歩したり、孫たちと遊べる場など、大きい公園（多目的な）がある。（中条地区・70代以上・男性）
- ・生れ育ち70余年、胎内市以外住んだ事が無い。（中条地区・70代以上・男性）

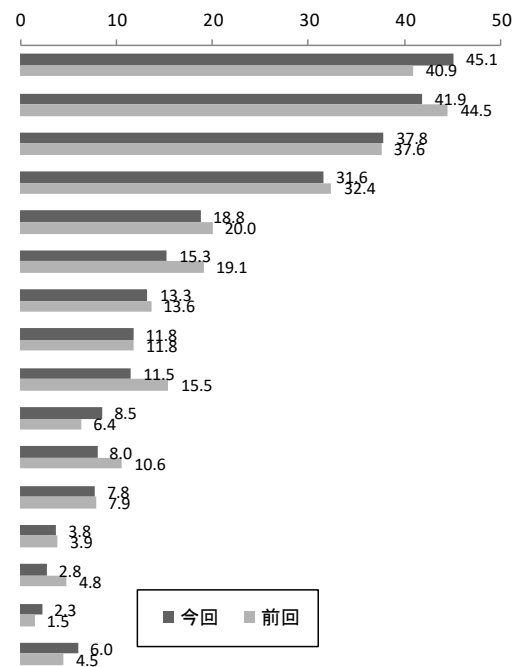
問3 胎内市の暮らしにくい点はどこか

◆ 「余暇を楽しむ場が不足している」が第一位。

- ・「豊かな自然がある」が暮らしやすい点として選ばれている一方で、「雪が降るなど気候が良くない」が41.9%と2番目に多く選ばれている。
- ・次いで「交通の利便性が悪い」37.8%、「生活に必要なお店等が不足している」31.6%、「医療・福祉サービスが不足している」18.8%と続いている。
- ・「教育・文化施設が不足している」の3.8ポイントを始め、10項目で構成割合が低下している一方で、4項目が上昇している。特に「余暇を楽しむ場が不足している」は4.2ポイント上昇している。

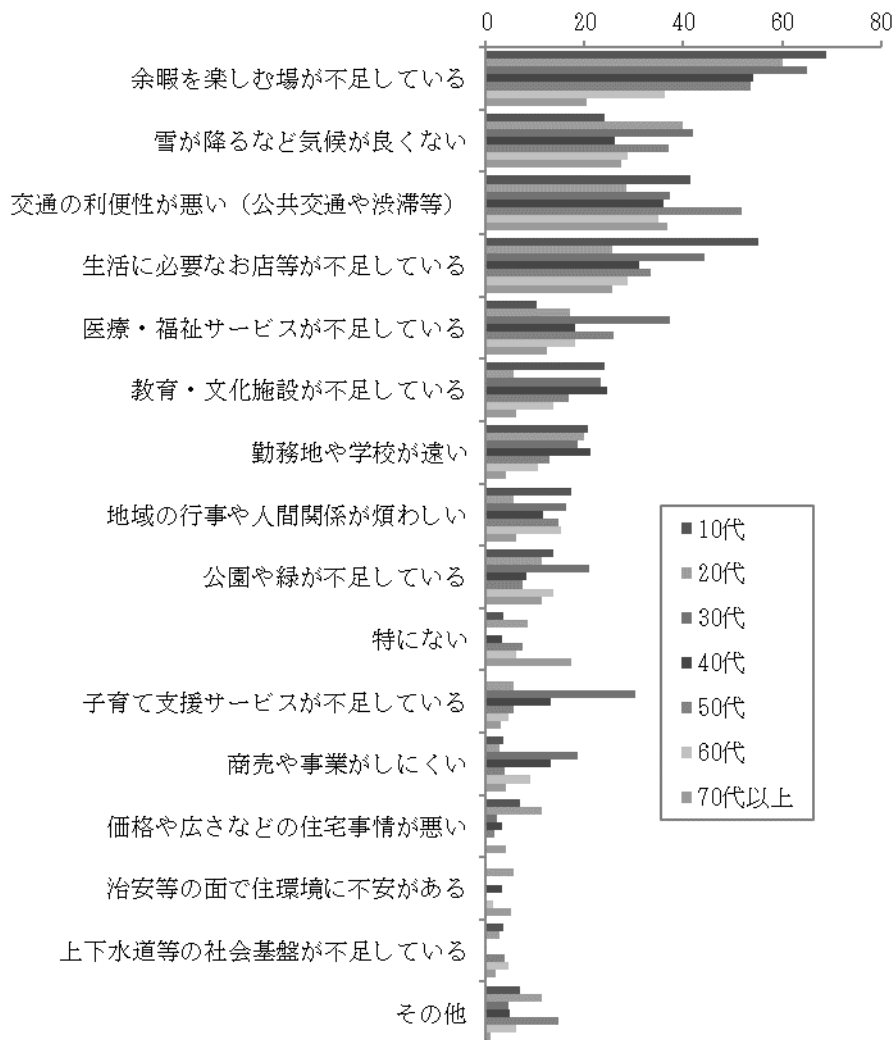
【図表 1-12 暮らしにくい点（複数回答）】

	今回		前回	
	n	%	n	%
余暇を楽しむ場が不足している	180	45.1	135	40.9
雪が降るなど気候が良くない	167	41.9	147	44.5
交通の利便性が悪い（公共交通や渋滞等）	151	37.8	124	37.6
生活に必要なお店等が不足している	126	31.6	107	32.4
医療・福祉サービスが不足している	75	18.8	66	20.0
教育・文化施設が不足している	61	15.3	63	19.1
勤務地や学校が遠い	53	13.3	45	13.6
地域の行事や人間関係が煩わしい	47	11.8	39	11.8
公園や緑が不足している	46	11.5	51	15.5
特にない	34	8.5	21	6.4
子育て支援サービスが不足している	32	8.0	35	10.6
商売や事業がしにくい	31	7.8	26	7.9
価格や広さなどの住宅事情が悪い	15	3.8	13	3.9
治安等の面で住環境に不安がある	11	2.8	16	4.8
上下水道等の社会基盤が不足している	9	2.3	5	1.5
その他	24	6.0	15	4.5



【図表 1-13 年代別暮らしにくい点（複数回答）】

	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
余暇を楽しむ場が不足している	20	69.0	21	60.0	28	65.1	33	54.1	29	53.7	24	36.4	20	20.4
雪が降るなど気候が良くない	7	24.1	14	40.0	18	41.9	16	26.2	20	37.0	19	28.8	27	27.6
交通の利便性が悪い（公共交通や渋滞等）	12	41.4	10	28.6	16	37.2	22	36.1	28	51.9	23	34.8	36	36.7
生活に必要なお店等が不足している	16	55.2	9	25.7	19	44.2	19	31.1	18	33.3	19	28.8	25	25.5
医療・福祉サービスが不足している	3	10.3	6	17.1	16	37.2	11	18.0	14	25.9	12	18.2	12	12.2
教育・文化施設が不足している	7	24.1	2	5.7	10	23.3	15	24.6	9	16.7	9	13.6	6	6.1
勤務地や学校が遠い	6	20.7	7	20.0	8	18.6	13	21.3	7	13.0	7	10.6	4	4.1
地域の行事や人間関係が煩わしい	5	17.2	2	5.7	7	16.3	7	11.5	8	14.8	10	15.2	6	6.1
公園や緑が不足している	4	13.8	4	11.4	9	20.9	5	8.2	4	7.4	9	13.6	11	11.2
特にない	1	3.4	3	8.6	0	0.0	2	3.3	4	7.4	4	6.1	17	17.3
子育て支援サービスが不足している	0	0.0	2	5.7	13	30.2	8	13.1	3	5.6	3	4.5	3	3.1
商売や事業がしにくい	1	3.4	1	2.9	8	18.6	8	13.1	2	3.7	6	9.1	4	4.1
価格や広さなどの住宅事情が悪い	2	6.9	4	11.4	1	2.3	2	3.3	1	1.9	0	0.0	4	4.1
治安等の面で住環境に不安がある	0	0.0	2	5.7	0	0.0	2	3.3	0	0.0	1	1.5	5	5.1
上下水道等の社会基盤が不足している	1	3.4	1	2.9	0	0.0	0	0.0	2	3.7	3	4.5	2	2.0
その他	2	6.9	4	11.4	2	4.7	3	4.9	8	14.8	4	6.1	1	1.0



【胎内市の暮らしにくいところ（自由記述）】（n=29）

- ・黒川の山手の方なので、雪が多く降るので雪おろしが大変だ。（黒川地区・50代・女性）
- ・冬の除雪作業が悪い。（黒川地区・60代・男性）
- ・道路の除雪が悪い。（旧黒川村のように上手な除雪を希望）（中条地区・50代・女性）
- ・雪が降ると捨て場がない。（中条地区・60代・女性）
- ・運転免許証返納後を想定すると、交通の利便性は生活の質を大きく左右するため充実の必要有り。（黒川地区・70代以上・女性）
- ・暑い。（築地地区・40代・男性）
- ・40℃以上が3年連続はきびしい。（中条地区・60代・男性）
- ・行政の対応がとにかく遅い。危機管理が疎か。（中条地区・60代・男性）
- ・行政の問題。（黒川地区・50代・男性）
- ・熊がたくさん出る。カラオケ屋がない。（黒川地区・10代・女性）
- ・若者向けのカラオケ店などが1店もない。（中条地区・20代・男性）
- ・水道料金が安い。（中条地区・50代・女性）、（築地地区・40代・男性）、（築地地区・30代・女性）、（中条地区・20代・男性）
- ・中心部は良いが、中心からはずれている集落は交通手段や店がなく、暮らしにくい。（乙地区・50代・女性）
- ・自分で運転し移動できる時はいいですが、自動車免許がなくなると大変と思います。（黒川地区・60代・女性）
- ・住居が多いせいか道幅が狭く、駐車場も少ないので自然と路上駐車が多いように感じる。（築地地区・20代・女性）
- ・新潟方面への列車の本数をもっと多いと便利。（中条地区・70代以上・女性）
- ・街灯が少ない。（中条地区・10代・女性）
- ・主要道路以外の道路が狭かったり、道路が悪かったりする。（中条地区・20代・女性）
- ・熊が今年はよく出ていて、子どもが外で遊ぶのに不安がある。（黒川地区・30代・女性）
- ・指定ゴミ袋が他の自治体と比べて高すぎる。（黒川地区・30代・女性）
- ・道路事情がよろしくない。（中条地区・50代・男性）
- ・税金が高い。（築地地区・50代・男性）
- ・他と比較し税金が高い。（中条地区・60代・男性）
- ・生活必需品が揃う店はあるが利便性が悪い。若者に魅力のある企業が少ない。（築地地区・50代・男性）
- ・車が無ければ最悪。（中条地区・50代・男性）
- ・害虫が多い。（中条地区・20代・女性）

問4 これからも胎内市に住み続けたいと思うか

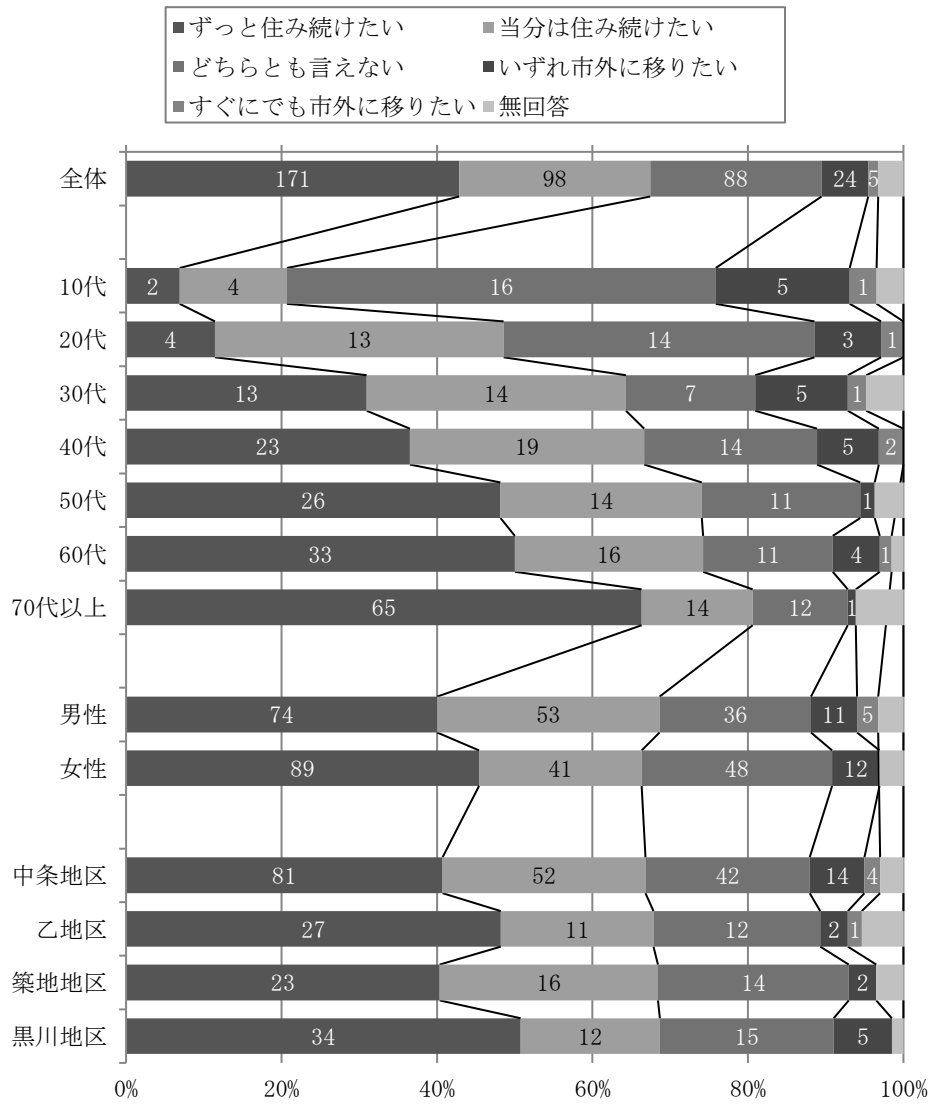
◆ 7割弱が住み続ける意思あり。肯定的に捉える割合が前回と比較し、わずかに低下。

- ・「ずっと住み続けたい」42.9%、「当分は住み続けたい」24.6%と、合計67.5%が住み続けたいと回答。前回調査と比較し2.2ポイント低下する結果となった。
- ・「市外に移りたい」と思う割合が若年層で高い傾向にある。特に「10代」では、5人にひとりが市外に移りたいという意向を持っている。

【図表 1-14 住み続ける意向】



【図表 1-15 項目別住み続ける意向】



※項目別の無回答を除く。

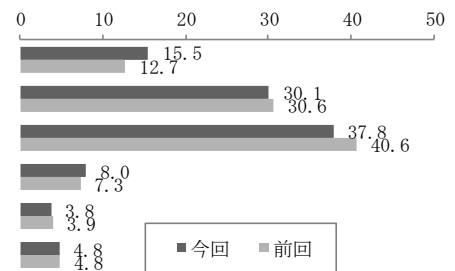
問5 胎内市は子どもの教育環境が良いと思うか

◆ 4割以上が子どもの教育環境が良いと回答。肯定的に捉える割合が前回と比較し上昇。

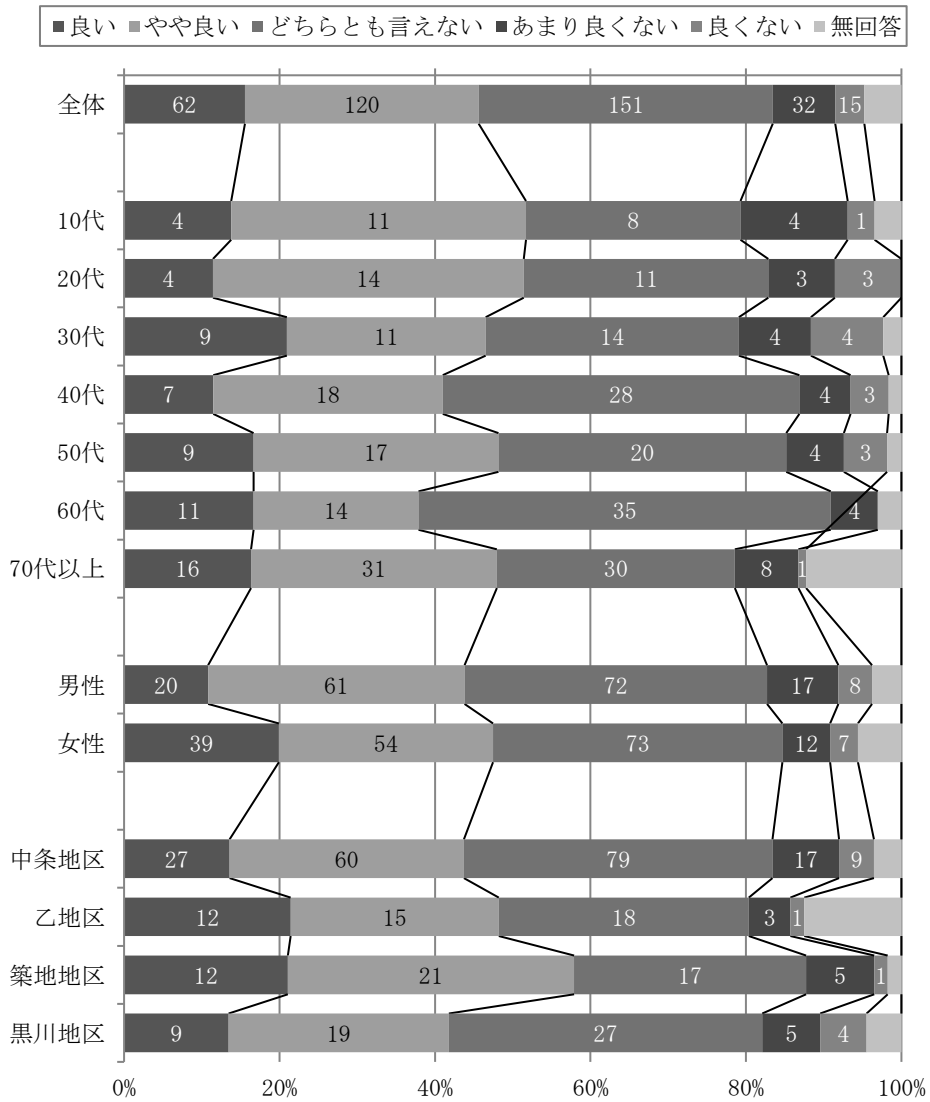
- ・「そう思う」15.5%、「まあそう思う」30.1%と、合計45.6%が子どもの教育環境が良いと回答。前回調査と比較し2.3ポイント上昇した一方で、「あまりそう思わない」も0.7ポイント上昇している。

【図表 1-16 子どもの教育環境に関する意向】

	今回		前回	
	n	%	n	%
そう思う	62	15.5	42	12.7
まあそう思う	120	30.1	101	30.6
どちらとも言えない	151	37.8	134	40.6
あまりそう思わない	32	8.0	24	7.3
そう思わない	15	3.8	13	3.9
無回答	19	4.8	16	4.8
全体	399	100.0	330	100.0



【図表 1-17 項目別子どもの教育環境に関する意向】



※項目別の無回答を除く。

問6 胎内市は子育てしやすい環境が整っていると思うか

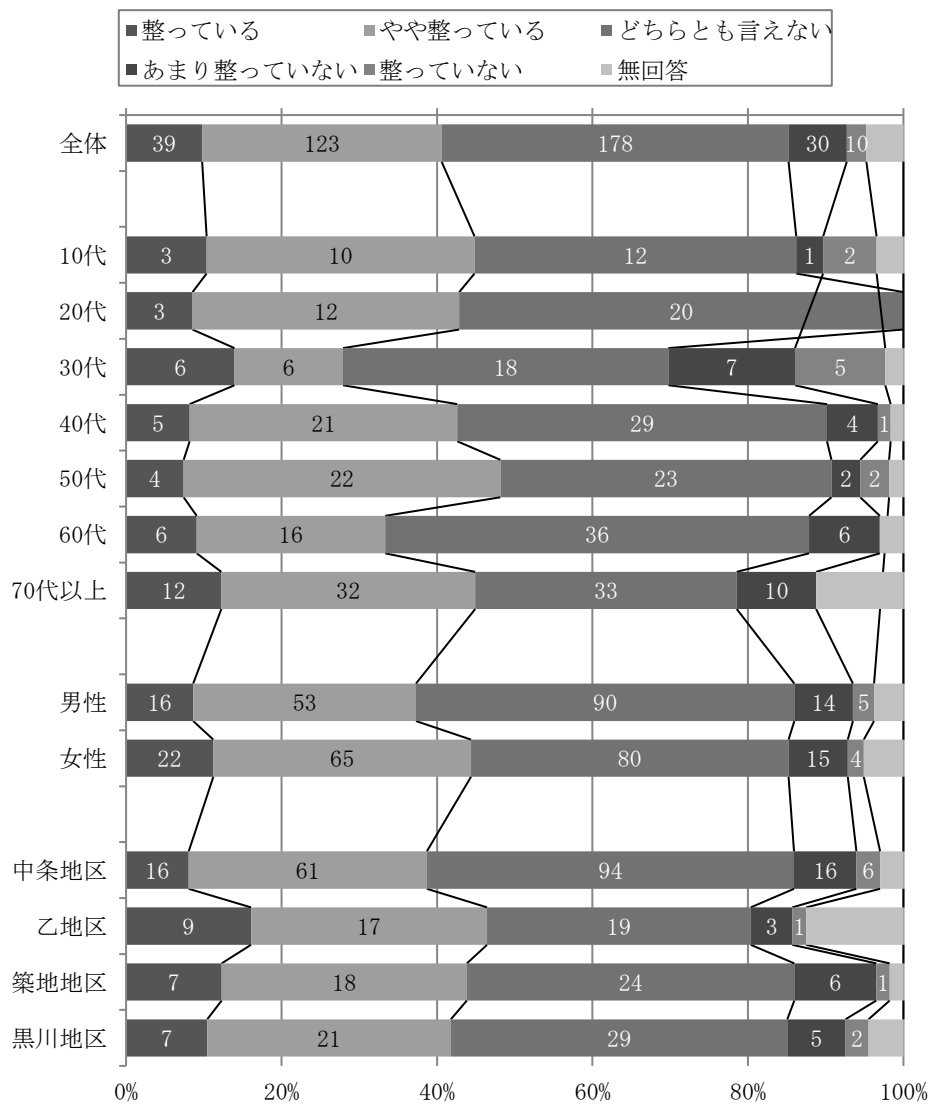
◆ 約4割が子育てしやすい環境が整っていると回答。肯定的に捉える割合が前回と比較し0.3ポイント低下。

・「そう思う」9.8%、「まあそう思う」30.8%と、合計40.6%が子どもの教育環境が良いと回答。「あまりそう思わない」が2.5ポイント、「そう思わない」が1.1ポイントとともに低下している。

【図表 1-18 子育てしやすい環境に関する意向】



【図表 1-19 項目別子育てしやすい環境に関する意向】



※項目別の無回答を除く。

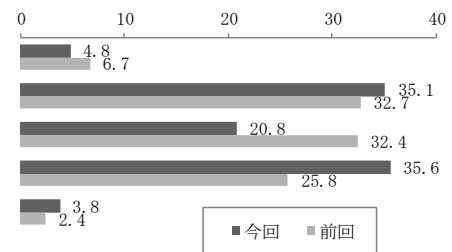
問7 胎内市が実施している子育て支援の取組を知っているか

◆ 3分の1が「全く知らない」と回答。前回と比較し、子育て支援策を知らない人の割合が上昇。

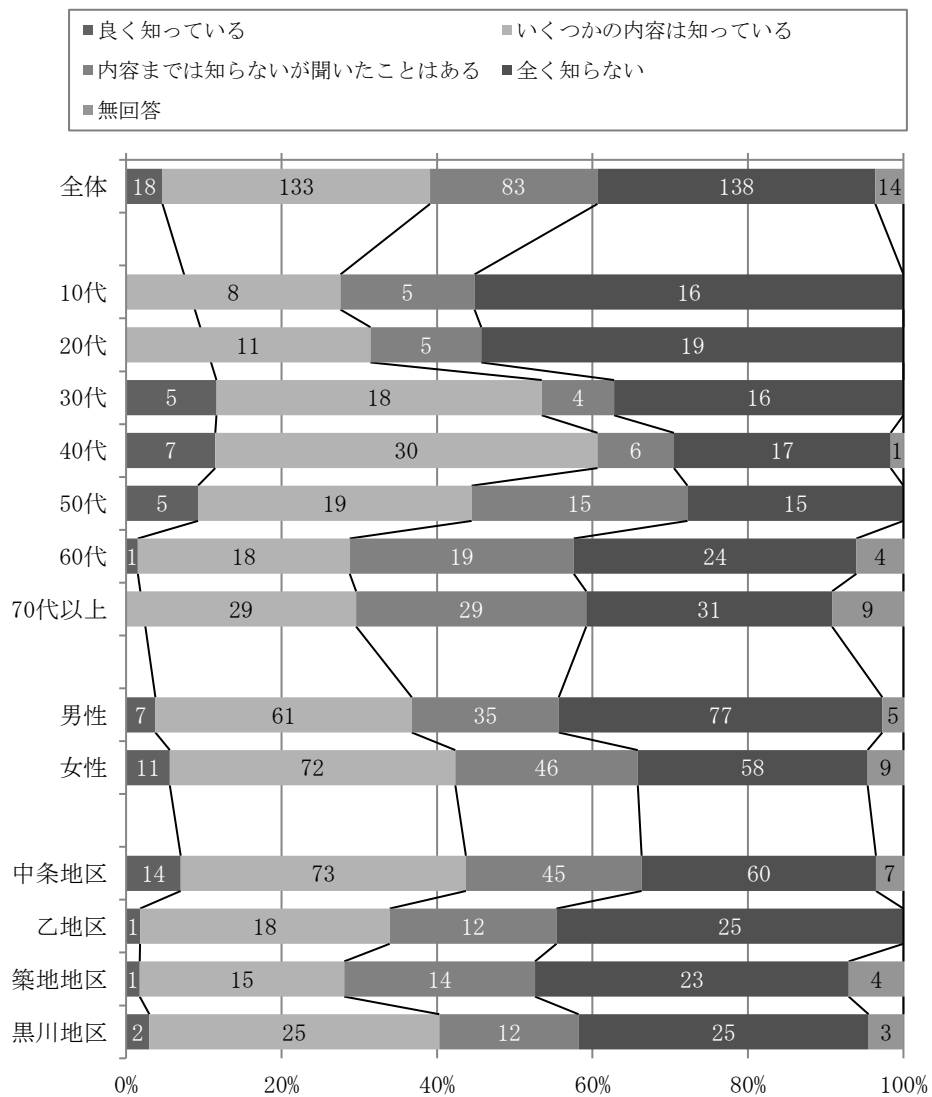
・「良く知っている」4.8%、「いくつかの内容は知っている」35.1%、「内容までは知らないが聞いたことはある」20.8%と、合計60.7%が子育て支援の取組を知っていると回答。前回調査と比較し11.1ポイント低下。

【図表 1-20 子育て支援策の認知度】

	今回		前回	
	n	%	n	%
良く知っている	19	4.8	22	6.7
いくつかの内容は知っている	140	35.1	108	32.7
内容までは知らないが聞いたことはある	83	20.8	107	32.4
全く知らない	142	35.6	85	25.8
無回答	15	3.8	8	2.4
全体	399	100.0	330	100.0



【図表 1-21 項目別子育て支援策の認知度】



※項目別の無回答を除く。

問8 胎内市は高齢者になっても安心して暮らし続けることができる環境が整っていると思うか

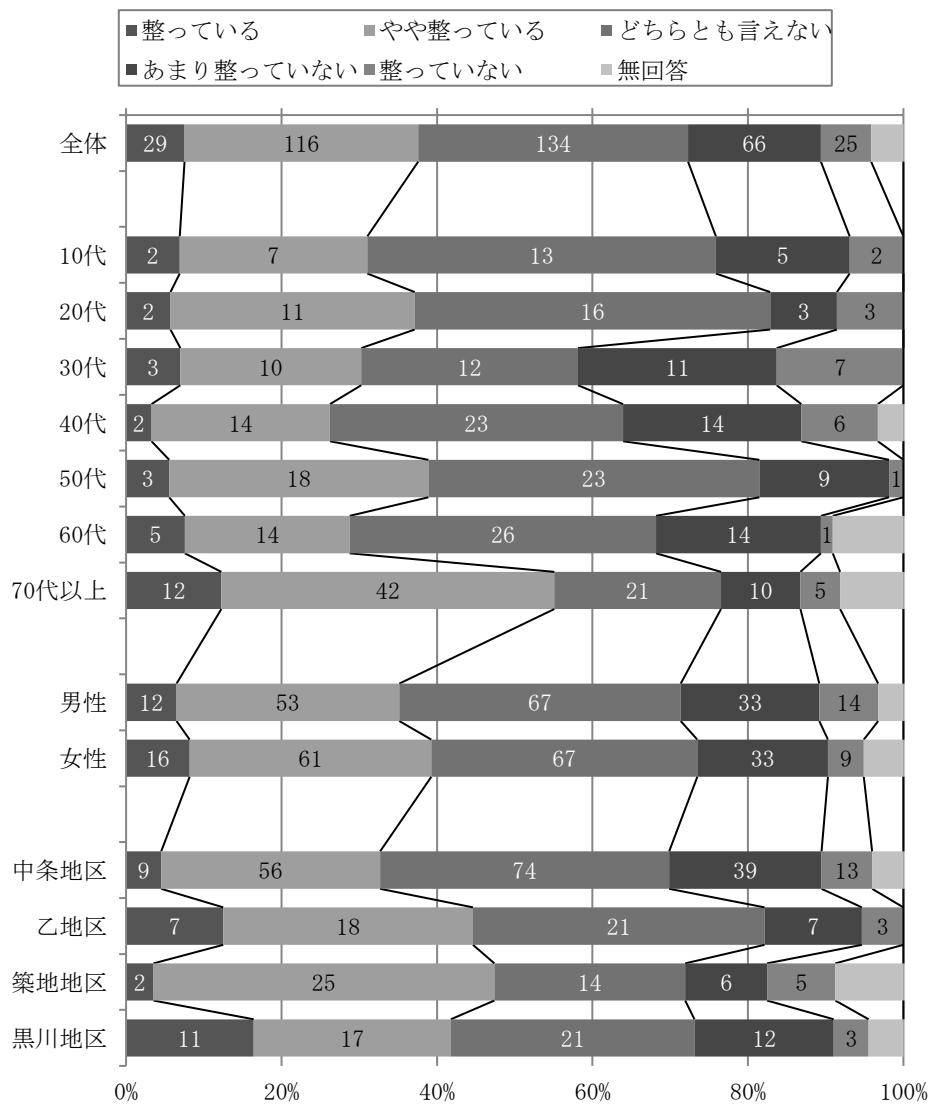
◆ 4割弱が高齢者になっても安心して暮らし続けることができる環境が整っていると回答。肯定的に捉える割合が前回と比較しわずかに上昇。

・「整っている」7.3%、「やや整っている」29.8%と、合計37.1%が高齢者になっても安心して暮らし続けることができる環境が整っていると回答。前回調査と比較し1.0ポイント上昇。

【図表 1-22 安心して暮らし続けることができる環境に関する意向】



【図表 1-23 項目別安心して暮らし続けることができる環境に関する意向】



※項目別の無回答を除く。

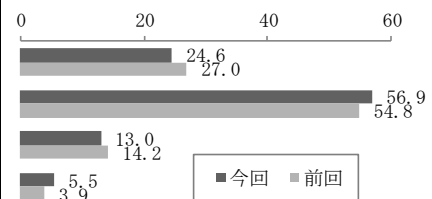
問9 あなた(または子どもなどあなたの家族)は胎内市内で就職したい(してほしい)か

◆ 4分の1が市内で就職したい(してほしい)と回答。

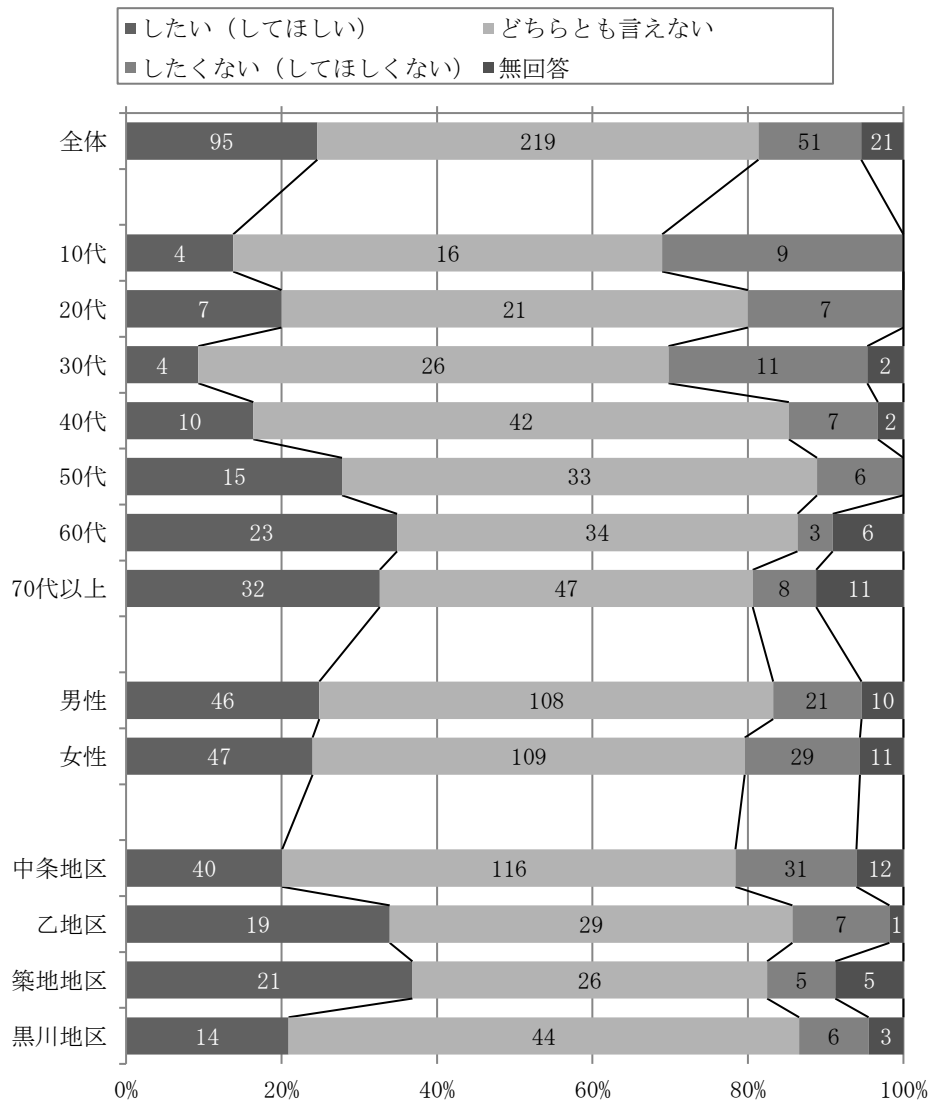
- ・「市内で就職したい(してほしい)」が24.6%と前回と比較して2.4ポイント低下している。
- ・「どちらとも言えない」が56.9%と前回と比較して2.1ポイント上昇。また、「したくない」は13.0%と前回と比較して1.2ポイント低下している。

【図表 1-24 市内での就職の意向】

	今回		前回	
	n	%	n	%
したい	98	24.6	89	27.0
どちらとも言えない	227	56.9	181	54.8
したくない	52	13.0	47	14.2
無回答	22	5.5	13	3.9
全体	399	100.0	330	100.0



【図表 1-25 項目別市内での就職の意向】



※項目別の無回答を除く。

問10 買い物など日常生活に不便を感じているか

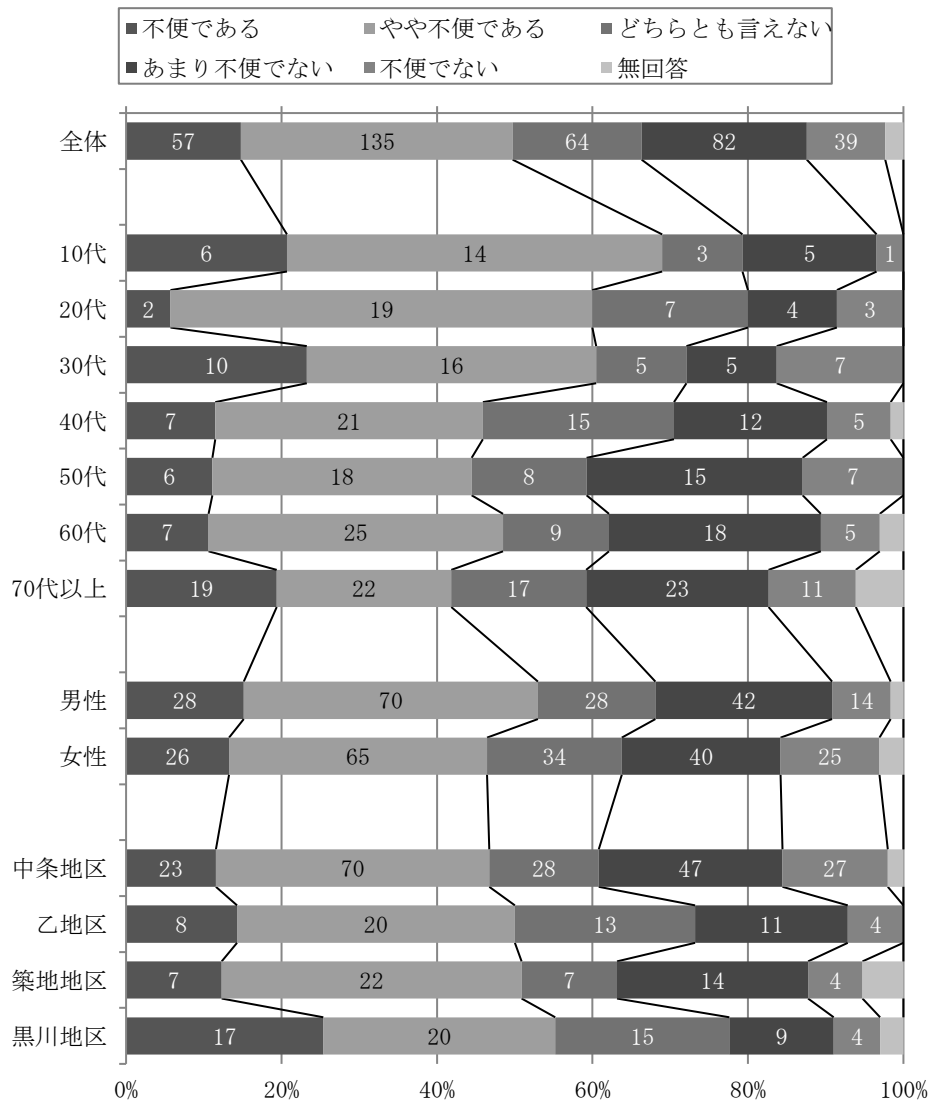
◆ 約5割が日常生活に不便と回答。肯定的に捉える割合が前回と比較し 3.8 ポイント低下。

- ・「不便である」14.5%、「やや不便である」34.6%と合計 49.1%の人が不便さを感じている。
- ・「不便でない」10.8%、「あまり不便でない」21.1%と、不便さを感じていない人は 31.9%となっている。
- ・前回調査と比較すると、不便さを感じている人の割合は同じであり、不便さを感じない人の割合は 3.8 ポイント低下している。
- ・50代以上の年代では他の年代に比べて不便さを感じる人の割合が少ない。

【図表 1-26 買い物など日常生活での不便さ】



【図表 1-27 項目別買い物など日常生活での不便さ】



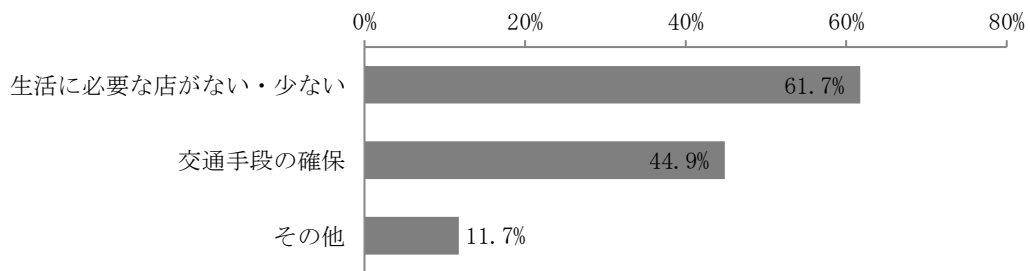
※項目別の無回答を除く。

問 1 1 どのような点で不便だと感じているか

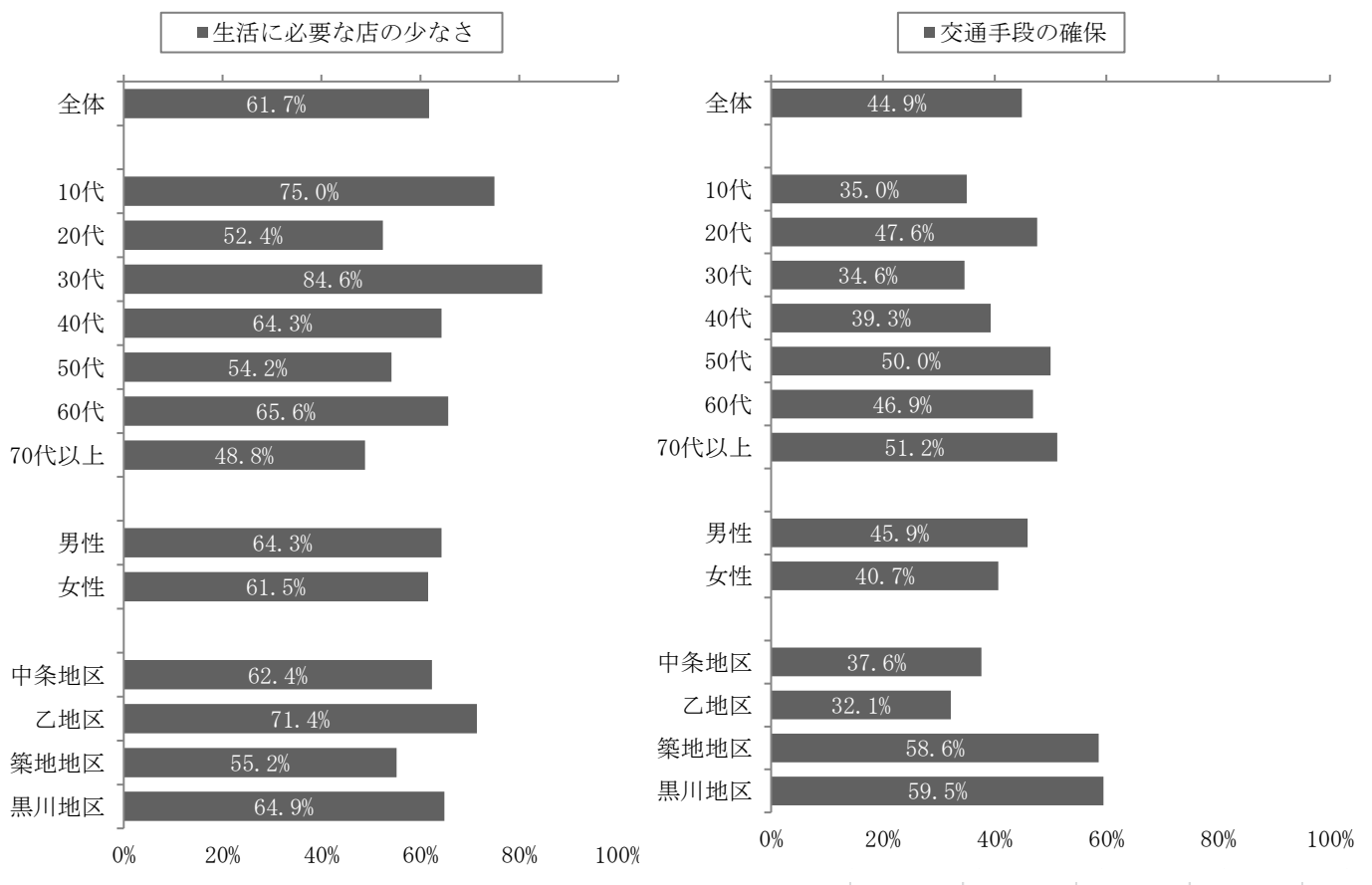
◆ 生活に不便と感じる人の約 6 割が、「生活に必要な店がない・少ない」と回答。

- ・年代別では、30 代の 8 割以上が「生活に必要な店がない・少ない」と感じている。
- ・築地地区と黒川地区は、5 割以上が「交通手段の確保」で不便と感じている。

【図表 1-28 不便と感じる理由（複数回答）】



【図表 1-29 項目別不備と感ずる理由】



【買い物などの日常生活でどのような点に不便を感じているか（自由記述）】 (n=24)

- ・車で通れない様な狭い道路が多々あります。(街中とか) (乙地区・30代)
- ・カラオケ屋がない。(黒川地区・10代・女性)
- ・24時間、食事できるファミレスがない。(中条地区・50代・男性)
- ・市内への乗入れの不便さ。(中条地区・60代・男性)
- ・定期的なバスの運用があれば良い。(中条地区・50代・男性)
- ・食品や日用雑貨は充実しているが、それ以外は新潟や新発田へ行っている。(子ども用品、スポーツ用品など) (中条地区・50代・女性)
- ・衣服を買う店、外食する店がない。(中条地区・40代・男性)
- ・飲食や衣類などは市外でほとんど買う、食べに行く。(築地地区・60代・男性)
- ・黒川地区に在住しています。車がないと不自由です。(黒川地区・60代・女性)
- ・洋服を購入するのに通販又は近隣の市町村に行かないと必要な物が揃わない。小児科が少ない。余暇を過ごす場が少ない。(中条地区・30代・女性)
- ・雪道の運転はしたくない。(中条地区・60代・女性)
- ・降雪しても除雪に来ない時がある。(黒川地区・50代・男性)
- ・商店街の活気がない。(中条地区・60代・女性)
- ・とくに飲食店(家族で利用しやすいファミレスやファストフード店など)が増えるといいと思う。あと、公園!! (築地地区・30代・女性)

- ・一部に店が偏りすぎて、付近に店が少ない。（乙地区・10代・女性）
- ・足の不自由や高齢者になると体の不自由から出かけられない。月1～2回位おきに御用聞きのような形があっても良いのでは。（黒川地区・70代以上・女性）
- ・外食や衣服の大手チェーン店の不足。（中条地区・20代・男性）
- ・洋服、衣類等の店が少なく選べない。（中条地区・70代以上・女性）
- ・洋服等が買える、好きな店がない。（黒川地区・30代・女性）
- ・スポーツ振興しているのにスポーツショップがない。子育て支援と言いながら子ども服を購入する店がないなど、行政が誘致できないものかなあ…という思いがします。
（中条地区・40代・男性）
- ・必需品購入の為、車でいろいろ移動しなくてはいけない。JRを境に山側は商業地が多いが、海側は少ない。（築地地区・50代・男性）
- ・スポーツ用品、ギフト用品等のお店がない。（中条地区・40代・女性）
- ・営業時間が短い。（中条地区・20代・女性）
- ・高齢のためとても不便。（中条地区・70代以上・女性）

問 1 2 市政全般に関する意見

施策順。1人が複数の意見を記載していた場合は、主な意見の場所に掲載。(施策で分類できないものは、「その他」で掲載。) (n=103)

① 子育て支援

- ・子供たちが無料で遊べる公園、遊具、施設が整っていると良いと思う。新発田の様な複合施設があると良い。子供が遊べて、学生が勉強できる場所が駅のそばにあれば。(乙地区・50代・女性)
- ・私は胎内市で生まれ育ったので、他の市町村に住みたいとは思いません。よりよい市になり、みんなが住みたくする市になる、遊びに行きたくする市にますますなって欲しいです。無料で遊べる大型遊具のある公園があるとよい。新発田市の“イクネス”のような、雨の日も遊べる室内施設が充実しているとよい。子育てしやすい、市になるとよいです。旧黒川村の観光施設、このまま終らせるのではなく、観光客を呼び込むためにも見捨てず、これからも生かして行って欲しいです。子どもが小学生になり、何か運動をさせたいが、何をさせたらいいのかな…スポ少に見学に行くにはハードルが高い。例えば、「プレスポでいろいろな競技が体験できるイベントがあったらいいな」と言っている方がいました。(とらい夢参考)(乙地区・30代・女性)
- ・新発田市にある“イクネス”のような、子供を気軽にのびのびと遊ばせられる広い施設があると嬉しいです。(築地地区・30代・女性)
- ・国道沿いに商業施設の充実。市内外から親子連れが来たくする様な屋内遊具施設。(参考：柏崎市にあるキッズマジック、近隣に無い為)自然を活かした屋外遊具施設。(長野県忍者村みたいなアスレチック)(中条地区・40代・男性)
- ・子供が遊べる公園がない。図書館がもっと充実しているとよいと思います。(新発田のように)(中条地区・50代・男性)
- ・公園は数多く有りますが、利用したいと思う所はありません。使用しているのはトイレ利用の人に使われているのでは？子供達の遊べる遊具などあればよいですね。(中条地区・70代以上・男性)
- ・子どもが雨や雪でも体を動かして遊べる場所が欲しい。(イクネスしばたのような所)(乙地区・30代・女性)
- ・県北に比べると、子育て支援は進んでおり、良いと思います。しかし、子どもの洋服等に関して全ての物が胎内市で揃うともっと良いと思います。近隣市町村にあるような子ども用品専門店が地元にあると、とっても過しやすい市になると思います。(中条地区・30代・女性)
- ・市政は市の人口増加を最重要課題として取り組むべき。各学校誘致は人口増加に繋がらない。無駄。イリノイ誘致で無駄な税金が使われたにも関わらず、まだ学校誘致を進めている。何のため？意味が分からない。生徒が定住してくれる訳ではない。子育て支援を充実させて定住意識を高めるべき。子育て教育に無関係な無駄な箱物施設は不要。幼児期、小中高生期の子育て支援はもちろんだが、大学等の進学時に多額の教育費支

援が必要。進学した子供が定住してくれなくても、親は定住したいと考えると思う。

(アピールが必要) (中条地区・50代・男性)

- ・水道代が高く感じています。チェーンファミレス、100円すし店等が増えて下さると子育てがさらにしやすいです。子育て関係の制度は非常に助かっています。ありがとうございます。(中条地区・20代・男性)
- ・市外在住のため、答えの内容がうすく申し訳ありません。子育て環境は良くないです。黒川地区は置きざり感ないですか？皆さんどう思われているのでしょうか。道路や歩道が荒れていて、残念です。住みたい地域になるのか??? (黒川地区・40代・女性)

② 子どもの教育

- ・黒川は保育園から中学校までほとんど変わりません。子供が少ない学年は小学1年生から中学3年生までずーっと一緒です。良い所もありますが、子供達の事を考えると2クラスはあった方が良いでしょう。又、部活動も限られており可能性の面からするともっとたくさんの選択をさせてあげたいと思います。中学校の合併等、検討して頂ければ…と思います。(黒川地区・40代・女性)

③ 結婚・妊娠・出産しやすい環境づくり

- ・嫁不足、子供不足が深刻。婚活パーティーなどは参加しやすいように地区ごとに設定してもいいと思う。(某テレビ番組のように) (築地地区・50代・男性)

⑤ 生涯学習

- ・今は全国的に人口減少、高齢化が進んでいて、市政も大変だと思います。新潟県の人々はPRが下手だと思います。豊かな自然があるので、県外国外にもなんとか胎内市を知ってもらいたいと思います。高齢だって…パソコンなどに弱いため情報も紙が中心になるので(家に若い人が居ないので教えてもらえない)、少人数でのパソコン教室など、受けられたら良いと思います。(村の中で…) (乙地区・50代・女性)
- ・2020年はコロナのため世の中が変わりすぎる程の変化!!でした。デジタル化が進んだ年でした。生活の場でもスーパーのレジも機械化となり、ご年配の方々がひと苦労されている姿をよく見ますが!!教えてやれば出来るんです!!一番時間に余裕のある年代の方々にSNS教室を市で開いてみてはどうでしょうか?スーパーの支払いでも、機械を使って“おもしろいなー”と言うご年配の方もいます。学校教育でiPadを使う授業が始まると聞きました。この機会にご年配(70才以上)にも教える機会を作ってみては? (ボケ防止になるかも)胎内市のおじいちゃん、おばあちゃんはみんなiPadが使えるんだよーなんて街もすてき。(中条地区・50代・女性)
- ・図書館の新築を長年、希望しております。人を呼びこみ、定住を促すためには、図書館施設の充実のために投資することが効果的と考えます。(中条地区・40代・男性)
- ・胎内市の図書館をキレイにして欲しいです。お茶、コーヒーなどゆっくりできる場所があったらうれしいです。ホームページ、SNSはあまりしている事を知らなかったです。(黒川地区・40代・女性)

- ・コロナで益々のペットブームです。胎内のフラワーパークが活用されてない様ですが、ペットのドックランを胎内に作って欲しいです。是非よろしくお願いします。(中条地区・70代以上・女性)
- ・「クレーストーン博士の館」ですが、展示方法を変え、子供達の社会科見学ができるような施設にしてはいかがでしょうか。今の生活に関わりのある鉱石がたくさんあります。この石はこんな用途に使われているなど、わかりやすい展示にしたなら、市外からも教育の場として活用してくれるのではないのでしょうか。(中条地区・40代・女性)。
- ・文化施設などは高齢者でも歩いて行ける(利用出来る)所でなくては…(例えば新発田市の駅前開発など)すべて郊外である。町おこしなどのイベントは長続きするものを。補助金を当てにしたものは続かない。(参加したうえでの感想です)職員皆様の対応が大変良い。気持ち良く市役所に行けるようになった。(特に高齢になった今は心が動きます。)市民との対話の機会が必要(企画の時に限らず)市民が安心できる防犯対策を(本署が新発田に移ったことによる中心部の不安?)(中条地区・70代以上・男性)

⑥ 生涯スポーツ

- ・市のスポーツイベント、その他の行事は旧中条町に集中している。参加してみたいが遠い気がする。病院も遠くて特に歯科、産婦人科少ないと思う。もう少し黒川地区も参加出来るよう考えて欲しい。若い人は良いが60才以上の人は参加をためらうと思う。(黒川地区・40代・男性)

⑧ 医療体制づくり

- ・インフルエンザの予防注射が65才以上無料になった事はとてもありがたかったです。私達は夫婦二人で生活していますが、同じ内容の封書が市役所から届く時、別々の封書ではなくひとつにしてもらえれば少し節約になると思います。(中条地区・60代・女性)

⑩ 高齢福祉

- ・高齢者が1人ぐらしになっても安心して生活が出来ます様に宜しくお願い致します。(中条地区・70代以上・女性)
- ・「高齢者のための総合相談」の括りで、「ほっと・HOT中条」に設けてはどうかと思う。相談する席もあり、聞いてくれる相手が(保健師さん)がいるから相談がひらける。地域福祉の相談・支援を身近にして欲しい。開かれた相談場所に！福祉介護課へ2回相談したら「地域包括支援センターへ連絡してください」だけでした。資料配布無でした。(黒川地区・60代・女性)
- ・子育ての環境も大切ですが、お年寄りも住みやすい市にして欲しい。のれんすの運転手の対応の改善。新しい図書館。(中条地区・40代・女性)
- ・市に元気が無いので、活気の有る市に住みよく年を取っても心配なく楽しく老いていきたいです。よろしくお願いします。(黒川地区・60代・女性)

⑪ 障がい福祉

- ・私の息子2人は知的障害があり、障がい者の通える施設など立ち上げて欲しいと思います。特にショートステイの施設があればよいと思います。(黒川地区・50代・女性)
- ・点字ブロックの設備充実(音声などもあるとよいかと)、シニアカー(シルバーカー、車イス)などが安全に通れる歩道が(雁木造の通路なども)多くなっていくと嬉しいです。緊急の場合、日本語に不慣れな方々、小さなお子さん達に理解できるマークや表示標語や音、声を早めをお願いします。市内のスーパーマーケットの玄関前が人に優しい通路かな。(中条地区・50代・女性)。

⑭ 商工振興

- ・下越地方というのは昔から商売下手といわれる土地柄です。それは未だに言われていることで、まずはロジスティクス(物流)を考えた戦略がないこと。コンビニ軒でサッカー場くらいの駐車場を必要とするのに、商店街の活性化に駐車場を整備しようとか、中条大祭のためのロジスティクスの戦略とかがまったくないですよね。今時駐車場のないお店なんて無理ですよ。「まちづくり駐車場」など、市が整備する形があるとよいと思います。また、高速道路のスマートIC、あかね町とウオロク、本町を結ぶ路線の整備など、まだまだ不便なトコが沢山ありますのでよろしくお願い致します。(中条地区・40代・男性)
- ・本屋などを充実させるべき。(築地地区・20代・男性)
- ・本屋が欲しいです。(中条地区・30代・女性)
- ・市外にある施設を作ってください。(中条地区・10代・男性)
- ・娯楽店少なすぎ。(中条地区・20代・男性)
- ・カラオケを建てて欲しいです。有名なお店がいいです。中条高校や開志国際高校は他の高校(新発田高校や南高など)よりも遊ぶ時間が多いので、建てれば「絶対に」人が来てくれると思います。胎内にいる若者は誰でもそう思っています。ご検討よろしくお願い致します。(中条地区・20代・女性)
- ・チェーンのファストフード店があると良いなと思います。(新発田市くらい充実しているのが理想です)誘致に力を入れて頂けるとありがたいです。(中条地区・30代・女性)

⑮ 観光・交流

- ・若い人達が遊びに行くような楽しい場があるとよいのでは?(年寄りあまり家から出ない)(中条地区・70代以上・女性)
- ・胎内市は山や海があり、自然も多くいい所です。ただ、外から観光に来た時、中途半端な施設が多く、魅力に欠けます。どっこん水とかホテルの里とか残念すぎます。看板をたよって行っても良くわからない。どうしていいかわからない。そういう看板が多い気がします。(中条地区・40代・男性)
- ・コロナ禍ですが、地域活性化・経済回復の為に、安全対策や自己管理をしっかりして、イベント等を開催して欲しいなと思います。また、育児・子育てについてのイベントや情報がありましたら、詳しく早くお知らせして欲しいなと思います。(築地地区・20代・女性)

- ・またこのようなアンケートを積極的に行って、今まで以上に胎内市をアピールして欲しいです。新潟日報のラインで樽ヶ橋ライトアップの件はよかったです。(黒川地区・40代・男性)
- ・胎内市は自然豊かで海も山もあり、小さい子どもを育てるにはとても良い地域だと思っています。ですが、高校生の頃になるとほとんどの子が市外の高校に通い、JRの本数に不便を感じます。また、医療機関や車に乗れない高齢者のことを考えると、新発田の方が利便性が良いほうに思われます。しかし、胎内市には下越地方唯一と言っているスキー場を持っています。これは胎内市の子どもたちにとって、大きい魅力のある施設であり、近隣市町村にとってもなくては困る施設だと思います。どうかこの冬はオープンできることを願っています。(中条地区・50代・女性)

⑩ 雇用対策

- ・最低賃金の引き上げ、農業する人の収益の改善、高齢者の仕事の確保。(築地地区・60代・男性)
- ・長男は県外の大学卒業後、次男は県内の専門学校卒業後、東京で仕事をしています。東京で仕事をしたいというよりも、市内・県内に自分に合った職場がないからだと思います。いずれこちらに戻って欲しいと思っていますが、難しいように思います。戻ってきたくるようなまちづくりが進む事を希望します。(乙地区・50代・女性)
- ・障がい者枠で働ける環境をつくって欲しいです。胎内市は、ほとんどそういう会社がありません。増やして欲しいなと感じます。(中条地区・40代・女性)
- ・もう少し働く所がいっぱいあるとよい。(会社)(中条地区・60代・女性)

⑪ 自然対策

- ・自然豊かな胎内市は、いつものびのびと暮らせて大好きです。これからも住みよいまちづくりにぜひ協力させてください。また、海岸清掃なども荒井浜で少しずつボランティアさせて頂いております。環境のことが気になり、海の生きものなどの安全を考えて日々過ごしております。良かったらインスタグラムなどをご覧くださいませ。(乙地区・30代)
- ・河川の所にもペットボトルや農業用ビニールなど引っ掛かって、ゴミがたまったりしているのを見ます。回収作業が必要でないかと思います。生活ゴミ等は、胎内市の観光イメージの下降につながると思います。道路周辺のゴミ拾いは集落のクリーンUP作戦に参加した事があるので、継続したほうが良いと思います。河川等のゴミは良くわからないのでどうでしょう。(黒川地区・40代・男性)

⑫ 生活環境

- ・散歩をしていると犬のフンをよく見かけます。特に田んぼ付近の草むら等、時には自宅の敷地内にもあります。犬を飼っている人全員がそうとは言わないが、モラルが無さすぎるのは問題かと思っています。看板の設置やそれこそ市報を使い、注意喚起して頂きたいです。以上、宜しくお願い致します。(中条地区・30代・男性)

- ・歩道の草、もしくはわきに生えている草木をしっかりと除去して頂きたい。(中条地区・50代・男性)
- ・県内、県外各地に居住してきましたが、胎内市はゴミ袋(有料)がダントツに高いです。県内だと長岡は袋がうすいですが、安くて利用しやすかったので、コストがかかるようなら見直しをして安くして欲しいです。(中条地区・30代・女性)
- ・他市町村は水道料が2ヶ月に1度の請求だったが、月1度の請求で驚いた。ゴミ袋が未だに半透明なのがやや不満です。(中条地区・40代・男性)
- ・下水道の接続について。接続していない家庭の排水が水が流れていない用水路(稲の時期が終わると水が流れません)にたまり冬でも悪臭がします。もっと積極的に接続について促して下さい。(中条地区・60代・女性)

⑳ 居住環境

- ・子どもと利用できる施設、公園等がもっと充実すると嬉しいです。用水路を舗装してもらえると散歩も安心してできます。(中条地区・30代・女性)
- ・散歩しながら行ける公園や河川敷の整備。公園は歩いて行ける所がない。乙宝寺も良い所はあるが、鶏のフンの臭いがあり人を連れて行けない。買い物も新発田や新潟まで行っている。(大型店がない為)(中条地区・60代・女性)
- ・公園はこれ以上増やさなくて良い。現状ある公園をもっと良い公園にして欲しい。紫雲の郷・五十公野公園・新発田カルチャーセンターを参考にして欲しい。トイレも遊具もない公園は公園と呼べない!(中条地区・30代・男性)
- ・最近、スーパーなどで買い物をしているとお年寄りの態度が旧中条町は、旧黒川村よりも悪すぎる。妹も大ケガをしたことがある。(黒川地区・30代・女性)
- ・胎内市は活気があって素晴らしいと思いました。今後も頑張ってもらいたい。応援してます。(築地地区・20代・女性)
- ・胎内市は正直、単身の20~30代の若者にとってあまり魅力のある居住地ではないと思います。イベントなどは面白いものが多いと思いますが、普段住んでいる中では便利だと感じることはあまりありません。友人たちも皆県外や市外へ行ってしまい、私自身遊びに行く時は市外へ行くことがほとんどです。お年寄りや子育て世代の方々への支援も大切だとは思いますが、もっと若い人達への支援をお願いしたいと思います。(例えば単身者アパートの増加や家賃補助など)(中条地区・20代・女性)
- ・新発田、村上よりも知名度も低く、若者が行ける店が全くない。ドラックストアやスーパーばかりで、行きたいと思える店がなく、買い物は新潟へ行くことになる。“若者定住”をもっと考えましょう。(乙地区・40代・男性)
- ・上下水道(水の料金)が高いと思います。(築地地区・60代・男性)
- ・中条は住みやすくとても良い所です。私共住んでいるところは子供が少なく、空家が多く活気がありません。新栄町、表町、本町方面にもスーパーを誘致して欲しい。又、プレスポに行くにもものれんす号の時間帯が合わず、いけない人もたくさんいます。回数を多くしていただきたい。(中条地区・70代以上・男性)
- ・アンケート結果を知らせて欲しい。市民の声をきちんと反映させて欲しい。若い人た

ち（20代～50代）が住みやすいまちにして欲しい。税金のムダ使いはせず、市民のためにしっかり使ってほしい。プレスポみたいな運動ができる施設を増やして欲しい。

（乙地区・10代・女性）

- ・遊具が充実している無料で入れる公園がある良いです。（中条地区・30代・女性）

②1 地域交通

- ・市内の交通手段に関して。現行ののれんす号は予約が必要。大きな荷物を持ち込めないなど、利用せざるをえないお年寄りから不便な事を聞いています。市内を循環する小型のバスを走らせる事は出来ないでしょうか。将来、運転免許を返上する事を思うととても不安です。（中条地区・50代・女性）
- ・私は通学の際、駅まで自転車を使って通っています。雨の日や冬の季節は、親に送迎してもらっています。ですが、私は駅から少し離れた所に住んでいるので、自転車だと30分程かかってしまいます。車で行くにしても18分弱かかってしまいます。最近では妹も駅を利用することになり、その距離を妹が自転車で通うのは、さすがに体力的に厳しいようで、親に送迎してもらって、そのついでに朝は荷台に自転車をつんで私も駅まで通っているのですが、そうすると親に迷惑がかかってしまうので申し訳ないです。そこで駅までのれんす号を利用しようと思ったのですが、のれんす号は予約してから1時間ほどかかってしまうし、私達学生の間では、まだ浸透してないというか、少し利用しづらいイメージで、実際、私の見るところでは、駅までのれんす号を利用している学生はあまり見受けられません。難しい話しですが、もう少しのれんす号を利用しやすくなるようにした方が良いなと思っています。よろしくお願いします。（築地地区・10代・男性）
- ・のれんす号が運行されてはいますが、定期的に運行するバスの方が車の運転が出来ない高齢者にとっては便利だと家族の者が申ししておりますので、市の財政事情もあるとは思いますが、検討をお願いします。（中条地区・50代・男性）
- ・駅前（とくに東口）を活性化して欲しい。（特に若者向けの店）のれんす号の便とルートを増やしてほしい。（乗り換えなしで行ける、荒川行の便の増加、夜8時便まで作って欲しい、のれんす号の現在地のアプリや予約した場所につく到着時刻を知らせるアプリを作って欲しい）小中学校の子どもたちの登下校をバス登校にして欲しい。（山岳部の子どもや学校から1km以上離れている子ども。また、病獣被害防止。）（黒川地区・10代・男性）
- ・通学路の整備。（歩道等）消雪等の充実。（除雪の後、雪の捨て場が無い）（中条地区・70代以上・男性）
- ・のれんす号をより利用してもらうために何回以上利用したら地域商品券をプレゼントしたり、地元になんだ景品を配ったりすると良いと思います。（黒川地区・10代・男性）
- ・高齢者の心配事は、いつ車の運転をやめるかです。現状では生活の足です。免許証の返納を即決断出来る、交通の利便性をさらに向上していただきたく事を希望致します。（黒川地区・70代以上・男性）

- ・胎内市（旧中条町）は除雪は悪い。仕事上朝早く出かけることが多く除雪がされていない時が多い。黒川のように早くもう少しきれいにやって欲しい。又雪を捨てる場所がないのが大変です。（中条地区・50代・女性）
- ・道路、用水路の整備をして欲しい。（乙地区・60代・男性）
- ・のりあい自動車ののれんす号があおり運転をしていた。又、態度が悪い。声を荒げるなどの声を聞く。コースなど決まっていて不便。年寄りには乗りたくないという人もいる。改善するよう願う。（中条地区・50代・男性）
- ・高速道路のスマートインターはいつできるのでしょうか？（築地地区・50代・男性）

②② 防災・減災

- ・災害が起こることが一番心配、果たしてうまく対応出来るか？（中条地区・70代以上・男性）
- ・防災無線の放送が全く聞こえない時、又はとぎれとぎれで聞こえる時がある。（高速道路、携帯電波基地の関係？） 受信機が古いと思うので更新を検討。（築地地区・50代・男性）
- ・胎内市に越してきて6年、それまでは市内放送？がなかったのが、流れてくる時報や5時の季節で変化する音楽、各部署からのお知らせ、ありがたく聴いています。今は無くなりましたが「今日はあいさつ（運動の）日です。」という1ヶ月に1度流れる放送は、ほのぼのしてて良いなと思ってました。毎日あたり前ですが転入した頃、知らない子供達にも遠慮なくあいさつして楽しんでいました。別の〇〇の日、メリハリついて、何かないでしょうかね。最近熊出沒で大変と思いますが…。（中条地区・50代・女性）

②④ 交通安全・防犯

- ・区費をおさめに行くと、渡した本人が持ち、後でもらってないと言われ、非常に困っていて近くの駐在所に相談し「区長が取りに来るまで支払いをしないように」と言われそのように現在しています。（黒川地区・70代以上・男性）
- ・車の量が激しいのに道路巾が狭いので危ないから油断できない。（中条地区・60代・女性）
- ・街灯が少なくて暗く、歩いていてこわい時があるので増やして欲しいです。（築地地区・50代・女性）

②⑤ 広報・広聴

- ・市のホームページをもっと分かりやすく作り変えて。（中条地区・60代・男性）
- ・市報の発行回数については、情報量の少ない月は、月1回として柔軟に対応し、発行経費の節減に努めても良いのではないかと。情報提供の方法として、もっと行政無線を有効に使うべきだ。（行政改革としての規制を廃して）（黒川地区・70代以上・男性）
- ・村上市報のように、おくやみや誕生を載せてほしい。新聞をとってない人もいるのでそういうのを充実して欲しい。（中条地区・20代・女性）
- ・情報発信の仕方。高齢者にとっては、SNS、フェイスブック等での発信は良くない、

なじまない所以他の方法を考えるべきである。市報はテーマをもっと絞ってもらいたい。(月毎にテーマを決めてやる)胎内市職員の全体的モラルの低下が心配される。(挨拶が出来ない、上から目線である、能力が低下している、ヒマな課が多い、職員を減らしてもらいたい)市長には長年の公務員感覚から脱出して、思い切った改革を望む。今のままでは期待外れである。(築地地区・60代・男性)

- ・年を取るとホームページ、SNS、Eメール、データ、放送などは大変になると思います。市報も毎月編集で大変だと思います。お疲れ様です。(黒川地区・60代・女性)
- ・市の様々な活動や歴史を県内外にPR(情報発信)して活性化につなげていただきたいです。(中条地区・60代・男性)
- ・市報は残して下さい。(乙地区・60代・女性)
- ・市報や新聞などこれまで通り「紙」のままできて欲しい。ネットがない訳ではないが、部屋を移動してとか家でも外でもどこでもネットができる環境ではないので。今年はコロナで忙しいが何でも「アプリで、スマホで」という生活は大反対派です。胎内市内のみならず、国内(日本)、世界レベルで、我が家ではほぼ「アナログ生活」で十分です。要望は1つ。こんな自分でも「妻」となる女性が欲しい。子供の産める人で。(中条地区・40代・男性)
- ・どんなに通信が発達していても50、60代まではネット・スマホなどの手段で情報を得ることはできるものの、誰でも高齢になれば、情報の操作も衰えてくる。紙媒体はそんな見落としを防ぎ、誰もが同じ情報を共有できる手段なのでどんなにIT情報が発展しても紙媒体は残しておいた方がよい。(乙地区・60代・女性)
- ・前半の質問には比較対象が無いので主観的な(直感的に)答えです。施設や制度等は充実しているのかもしれませんが、そうであっても知らない事が多いので、カテゴリごと(子育て、介護、障害福祉)のハンドブック(しおり)を作成して配布すればもっと普及するのでは?と考えます。(築地地区・30代・男性)
- ・広報にもう少し地域の方のやっている事、福祉施設の取り組みなどを載せて欲しい。(現在なら熊の駆除をしている方とか)ホームページやSNSなどイベント情報などを1か月前とかからQRコード等で見れる様にした方がよい。(紙のみだと高齢者の方は見るが、若い人は見ない)(黒川地区・20代・男性)

②⑥ 人権の啓発・擁護

- ・全ての人にいじわるをしないでみんなで仲良く明るい社会であるように。いじわるされてまで生きたくない。(中条地区・70代以上・女性)

②⑧ 行政運営

- ・胎内市の提出書類は他市町村・県・国のものに比べ、大変不親切であると感じています。コロナ禍の昨今でも、印鑑のいらぬ書類でもメールで提出を拒否されたり、一度で全て教えてもらえなかったり、担当される方によって必要なものが変わったり、申請等を進めて後半になってやっぱり違うと言われたり、一度で済むはずの市役所の手続きを複数回行かなければならなかったり。職員の教育をもっとしっかりして欲しい。

(乙区・30代・女性)

- ・全てが後手後手です。目先よりもう少し先を。(築地地区・50代・女性)
- ・職員教育(臨時も含む)すべきでもあるし、市役所内外で長期10年以上同じ職場に置いて欲しくない。マンネリ化と怠慢(AM8:40でもカギがかかっていた。謝らずに見え透いたウソをつく。親切がなさすぎる。「タマタマ忘れた」では済まされない。)もあり、挨拶もきちんとできない。(住民の7割は言っている)コロナ渦でイベント中止で時間に余裕があるのだから、それを活用して日頃できない事を、目に見えるようにやって欲しい。(実施済かもしれませんが…)ボランティア等にも参加すべき。公務員は、住民の税金で生活させてもらっている事を忘れないで欲しい。(現職中も、退職後も)防災無線について。市長が放送するときはここぞという時だけにして欲しい。(乙地区・60代・女性)
- ・アンケートが無駄にならないように取り組んで頂きたい。市民に頼られる市役所であって欲しい。市民に適切で相談して良かったと思われる対応をとれるようお願いします。(中条地区・40代・女性)
- ・他市町村に比べてわからない事が多すぎる。一市民は。(中条地区・70代以上・女性)
- ・市役所窓の方々の対応がいつも丁寧で親切です。ありがとうございます。(中条地区・40代・男性)
- ・市民の意識調査の実施、ありがとうございます。(中条地区・50代・女性)

②9 財政運営

- ・住民税が高い!!税金が何に使われているか。(告知が少ない、分らない)もっと安くしてもらいたい。子供の為に使っているのなら仕方ないと思う。(中条地区・40代・男性)

③0 その他

- ・これからも色々と楽しみにしています。(黒川地区・40代・男性)
- ・忌憚なく答えさせていただきました。これからのお仕事に何らの所で参考になればと思ひ答えさせて頂きました。私といたしまして、率直な考えで、現在自分の置かれている立場から、述べさせて頂いた次第です。あしからず…。どこかで何らかの方法で反映して頂けましたら幸せです。老婆心ながら…、一生懸命答えさせていただきました。(黒川地区・70代以上・女性)
- ・お勤め、ご苦労様です。(築地地区・20代・女性)
- ・別にありません。(黒川地区・40代・女性)

3 資料

定住意識及び広報に関するアンケート調査

※広報に関するアンケート結果については、当報告書では掲載していません。

定住意識及び広報に関するアンケート調査 ご協力をお願い

日頃から市政に対しご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、胎内市では、人口減少が続く中、持続可能なまちであり続けるため令和元年度に「第2期胎内市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、これに基づいた人口減少対策を行っています。このたび、市民の皆さまのお考えをお聴きし、施策に対する評価を確認して、より適切に取組を進めるため、定住意識に関するアンケート調査を実施することにいたしました。

また、「市報たいない」など市政に関する情報を発信している広報に関する内容につきましても、併せてアンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。なお、アンケート調査をお願いする方は、市内に居住する満16歳以上の市民800人を住民基本台帳より無作為抽出いたしました。

令和2年10月

胎内市長 井畑 明彦

※ご記入にあたって

- 質問への回答は宛名のご本人が行ってください。ご本人が記入できない時は、身近な方がご本人の意見を聞きながら記入してください。
- 10月1日現在の状況で記入してください。
- 回答は、設問ごとに指定された個数の選択肢を選び、数字等に○をつけてください。「その他」を選んだ場合には、()の中にその具体的な内容も記入してください。
- このアンケートは無記名です。また、調査結果は統計的に処理しますので、個人情報やプライバシーに関わる情報が公表されることはありません。
- 記入済の調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和2年11月6日(金)までにお近くのポストにご投函ください(切手は不要です)。
- 内容や記入方法についてご不明な点がございましたら、お問合せください。

【お問合せ先】胎内市役所 総合政策課 企画政策係

TEL (0254) 43-6111 (内線 1363)

FAX (0254) 43-2868

E-mail kikaku@city.tainai.lg.jp

【定住意識に関するアンケート】

問1 現在の胎内市は暮らしやすいまちだと思いますか？（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあそう思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない | |

問2 胎内市の暮らしやすい点はどんなところですか？（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 豊かな自然がある | 2. 余暇を楽しむ場が充実している |
| 3. 教育・文化施設が充実している | 4. 子育て支援サービスが充実している |
| 5. 医療・福祉サービスが充実している | 6. 価格や広さなどの住宅事情が良い |
| 7. 安全で落ち着いた住環境がある | 8. 公園や緑が充実している |
| 9. 上下水道等の社会基盤が整っている | 10. 生活に必要なお店等が揃っている |
| 11. 交通の利便性が良い（交通手段等） | 12. 勤務地や学校が近い |
| 13. 商売や事業がしやすい | 14. 地域の行事や人間関係が豊か |
| 15. 特にない | 16. その他 |

()

問3 胎内市の暮らしにくい点はどんなところですか？（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 雪が降るなど気候が良くない | 2. 余暇を楽しむ場が不足している |
| 3. 教育・文化施設が不足している | 4. 子育て支援サービスが不足している |
| 5. 医療・福祉サービスが不足している | 6. 価格や広さなどの住宅事情が悪い |
| 7. 治安等の面で住環境に不安がある | 8. 公園や緑が不足している |
| 9. 上下水道等の社会基盤が不足している | 10. 生活に必要なお店等が不足している |
| 11. 交通の利便性が悪い（交通手段等） | 12. 勤務地や学校が遠い |
| 13. 商売や事業がしにくい | 14. 地域の行事や人間関係が煩わしい |
| 15. 特にない | 16. その他 |

()

問4 これからも胎内市に住み続けたいと思いますか？（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|---------------|-----------------|--------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. 当分は住み続けたい | 3. どちらとも言えない |
| 4. いずれ市外に移りたい | 5. すぐにでも市外に移りたい | |

問5 胎内市は子どもの教育環境が良いと思いますか？（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 良い | 2. やや良い | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり良くない | 5. 良くない | |

問6 胎内市は子育てしやすい環境が整っていると思いますか？（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 整っている | 2. やや整っている | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり整っていない | 5. 整っていない | |

問7 胎内市が実施している子育て支援の取組※をご存じですか？（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 良く知っている | 2. いくつかの内容は知っている |
| 3. 内容までは知らないが聞いたことはある | 4. 全く知らない |

※18歳までの医療費の負担軽減（自己負担額：外来1日につき530円、入院1日1,200円）、地域子育て支援センター、ファミリー・サポート・センター、病児・病後児保育室、あかちゃんの駅、子育て応援ブック「すくすく」、子育てきらきらカード など

問8 胎内市は高齢者になっても安心して暮らし続けることができる環境が整っていると思いますか？（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 整っている | 2. やや整っている | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり整っていない | 5. 整っていない | |

問9 あなた（または子どもなどあなたの家族）は胎内市内で就職したい（してほしい）ですか？（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|---------------|--------------|-------------------|
| 1. したい（してほしい） | 2. どちらとも言えない | 3. したくない（してほしくない） |
|---------------|--------------|-------------------|

問10 買い物など日常生活に不便を感じていますか？（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 不便である | 2. やや不便である | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり不便でない | 5. 不便でない | |

《問10で1または2に○をつけた方にお聞きします（その他の方は問12へお進みください）》

問11 どのような点で不便だと感じていますか？（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. 交通手段の確保 | 2. 生活に必要な店がない・少ない |
| 3. その他（ | ） |

【広報に関するアンケート】

問12 現在、市では以下の手段を使い市政に関する情報を発信していることを知っていますか？（それぞれについて1つに○）

市報	1. 知っている	2. 知らなかった
市ホームページ	1. 知っている	2. 知らなかった
Eメール（防犯防災メール、子育て支援メール、婚活支援メール等）	1. 知っている	2. 知らなかった
Facebook（フェイスブック）	1. 知っている	2. 知らなかった
Twitter（ツイッター）	1. 知っている	2. 知らなかった
Instagram（インスタグラム）	1. 知っている	2. 知らなかった
YouTube（ユーチューブ）	1. 知っている	2. 知らなかった
CookPad（クックパッド）	1. 知っている	2. 知らなかった
ブログ	1. 知っている	2. 知らなかった

問 13 市の情報やイベント情報などはどのような方法で入手していますか？
(あてはまるもの全てに○)

1. 市報たいない	2. 市ホームページ
3. 掲示板	4. 公共施設のチラシ
5. SNS (Facebook、Twitter 等)	
6. その他 ()	

問 14 今後、市政に関する情報提供をどのような形で行うのが良いと思いますか？
(あてはまるものを3つまで選んで○)

1. 市報たいないの活用	2. チラシやパンフレットの配布
3. 自治会の掲示板や回覧板の活用	4. テレビのデータ放送やラジオの活用
5. 市ホームページへの掲載	6. Eメールの活用 (メーリングリスト等)
7. 説明会等の開催	8. SNS の活用 (Facebook、Twitter 等)
9. 特にない	
10. その他 ()	

問 15 市報はご覧になりますか？ (あてはまるもの1つに○)

1. 毎号全てのページを読んでいる →問 16 へお進みください
2. 必要と思う内容、関心のある記事のみ読んでいる →問 16 へお進みください
3. ほとんど読まない →問 19 へお進みください
4. これまで読んだことがない →問 19 へお進みください

問 16 問 15 で 1 または 2 と答えた方にお聞きします。

市報をどの方法で読んでいますか？ (あてはまるもの全てに○)

1. 紙の市報たいない
2. 市ホームページ
3. スマートフォンアプリ「マチイロ」
4. その他 ()

問 17 「市報たいない」の紙面全体について印象をお聞かせください。(各質問項目 1つに○)

質問項目	選択項目 (各項目 1つ選択)		
1. 内容	わかりやすい	ふつう	わかりにくい
2. 親しみやすさ	親しみやすい	ふつう	親しみにくい
3. 全ページの統一感	ある	ふつう	ない
4. 色	見やすい	ふつう	見にくい
5. 情報量	多い	ちょうどいい	少ない
6. 文字サイズ	大きい	ちょうどいい	小さい
7. 写真の量	多い	ちょうどいい	少ない
8. ページ数	多い	ちょうどいい	少ない

問 18 よく読むコーナーはどれですか？ (あてはまるもの全てに○)

1. 全部
2. 表紙
3. 特集
4. 健康づくり課からのお知らせ
5. 街のわだい
6. もっと見たいない
7. 街の連絡帳
8. 私の原動力
9. 学校応援団だより
10. 胎内の自然
11. 胎内市の歴史探訪
12. クイズに挑戦
13. 市長動静
14. 新刊紹介
15. ぼくのわたしの歯げんき
16. それ行け！天下太平くん
17. 伝えよう！胎内市のごっつお
18. その他 ()

→問 20 へお進みください

問 19 問 15 で 3 または 4 と答えた方にお聞きします。

読まない理由をお聞かせください。(あてはまるもの全てに○)

1. 必要な情報は他の手段で得ている(新聞・テレビ・インターネットなど)
2. 市の情報(事業や行事、お知らせなど)に関心がない
3. 読みづらい(文字が小さい、情報量(文字量)が多いなど)
4. レイアウトが見にくい
5. 内容がつまらない
6. その他()

問 20 胎内市の事業で関心のあるテーマ、市報を充実してほしいテーマはどれですか？

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. イベント・行事など | 2. 市の事業計画や施策に関する事 |
| 3. 各種制度の申請手続きなどに関する事 | 4. 防犯、防災に関する事 |
| 5. 健康に関する事 | 6. 子育てに関する事 |
| 7. 文化、自然、歴史などに関する事 | 8. まちの話題やニュース |
| 9. その他() | |

問 21 市報の発行回数は何回が適当ですか？(あてはまるもの1つに○)

1. 月 2 回(現行と同じ年間 21 回。5・8・1 月は合併号。)
2. 月 1 回(年間 12 回。ホームページ、SNS を充実させる。)
3. 市ホームページやアプリで見ることができるので市報は不要

裏面もお答えください

F 1 あなたの年齢は次のどれですか？（あてはまるもの1つに○）

1. 16～19 歳	2. 20～29 歳	3. 30～39 歳	4. 40～49 歳
5. 50～59 歳	6. 60～69 歳	7. 70 歳以上	

F 2 あなたの性別は次のどれですか？（あてはまるもの1つに○）

1. 男性	2. 女性	3. 答えたくない
-------	-------	-----------

F 3 あなたがお住まいの地域はどこですか？（あてはまるもの1つに○）

1. 中条地区	2. 乙地区	3. 築地地区	4. 黒川地区
5. その他（ ）			

F 4 あなたの家族構成は次のどれですか？（あてはまるもの1つに○）

1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 二世帯同居（親と子ども）
4. 三世帯同居（親と子どもと孫）	5. その他	
（ ）		

F 5 あなたの現在の職業は何ですか？（あてはまるもの1つに○）

1. 会社員・団体職員	2. 公務員・教員	3. 派遣・嘱託・契約社員
4. パート・アルバイト	5. 農林漁業	6. 自営業（5を除く）
7. 学生	8. 家事専業	9. 無職
10. その他（ ）		

《F 5で1～7または10に○をつけた方にお聞きします》

F 6 あなたの通勤・通学先は次のどちらですか？2つ以上の勤務・通学先をお持ちの方は主なもの1つを選んでください。（あてはまるもの1つに○）

1. 市内	2. 新発田市	3. 村上市
4. 聖籠町	5. 新潟市	6. その他
（ ）		

F 7 その他、ご意見があればご記入ください。

--

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
お手数ですが、11月6日(金)までにご投函いただきますようお願いいたします。